

MARCH 2021

# 厚沢部町 個別施設計画

令和3年3月

# 厚沢部町



厚沢部町



# 目次

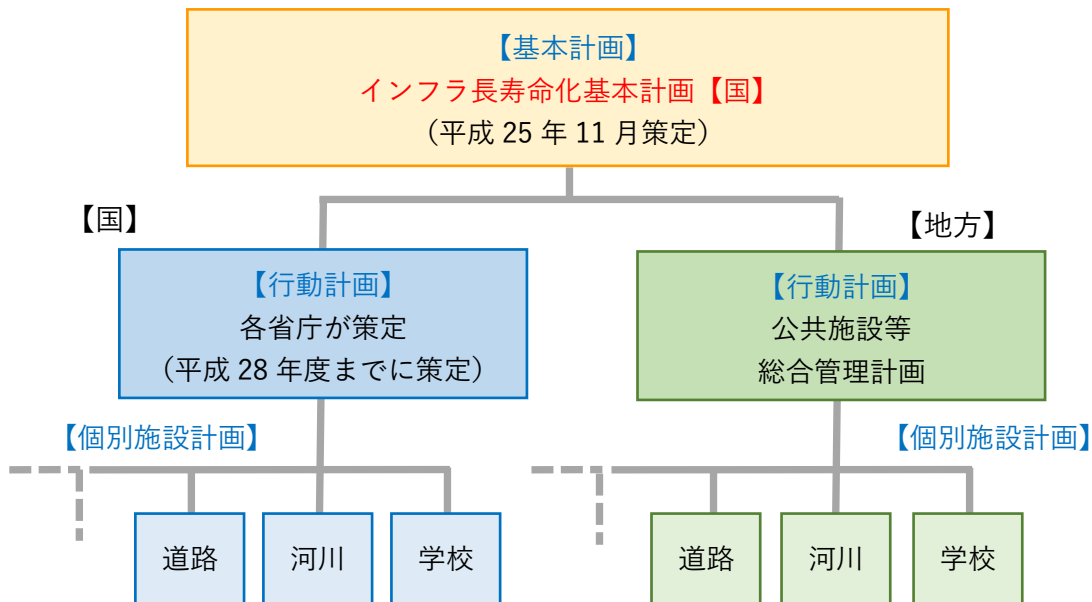
I	個別施設計画【公共施設】の概要	
1.	個別施設計画策定の背景と目的	1
2.	個別施設計画策定の範囲と計画期間	3
II	公共施設を取り巻く環境	
1.	将来の人口予測～厚沢部町人口ビジョンより	4
2.	本町の財政状況	5
3.	公共施設の現状	7
III	施設更新の基本方針	
1.	本町が目指すべきまちづくりの将来像	1 1
2.	「厚沢部町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針	1 1
3.	施設分類毎の基本的な方針	1 4
IV	各施設の方針	
1.	対象施設の一覧	2 0
2.	本計画の組み立て	2 6
3.	町民文化系施設の方針	2 8
4.	社会教育系施設の方針	3 2
5.	スポーツ・レクリエーション系施設の方針	3 3
6.	産業系施設の方針	3 9
7.	子育て支援施設の方針	4 2
8.	保健・福祉施設の方針	4 3
9.	行政系施設の方針	4 4
10.	その他の施設の方針	4 9
V	まとめ	
1.	10年後に実現を目指す本町の姿	5 5
2.	個別施設計画の達成による財政効果	5 6
3.	本計画の推進体制	5 7

## 1. 個別施設計画策定の背景と目的

### (1) 個別施設計画策定の背景

全国的に高度経済成長期に整備した公共施設の多くで老朽化が進行し、近い将来、一斉に更新時期を迎えようとしています。

国においては、平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を定め、インフラを管理・所管する自治体に対し、当該施設の維持管理や更新を着実に推進するための行動計画や施設ごとの個別施設計画の策定を要請しています。



(参考：総務省 [インフラ長寿命化計画の体系])

本町で保有する公共施設は、1980 年代に建設されたものが多いことから、老朽化が進行し近い将来、一斉に建て替え時期を迎えることになります。

それに対し、人口減少や少子高齢化の本格化に伴い、町税などの収入減少が見込まれる一方で、扶助費などが増加することで町の財政状況は大変厳しくなることが予測されます。

そのため、公共施設等を現状のまま維持、更新し続けることが困難となっており、適切な維持管理ができない状況を放置しておく、施設の荒廃や事故につながることを懸念されます。

## (2) 個別施設計画策定の目的

このような背景から、本町における公共施設等の適正配置や効果的・効率的な運営の方向性を示すべく、2017年3月に公共施設等の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として「厚沢部町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。個別施設計画は、総合管理計画に基づき施設ごとの取組方針等を示すことを目的としています。

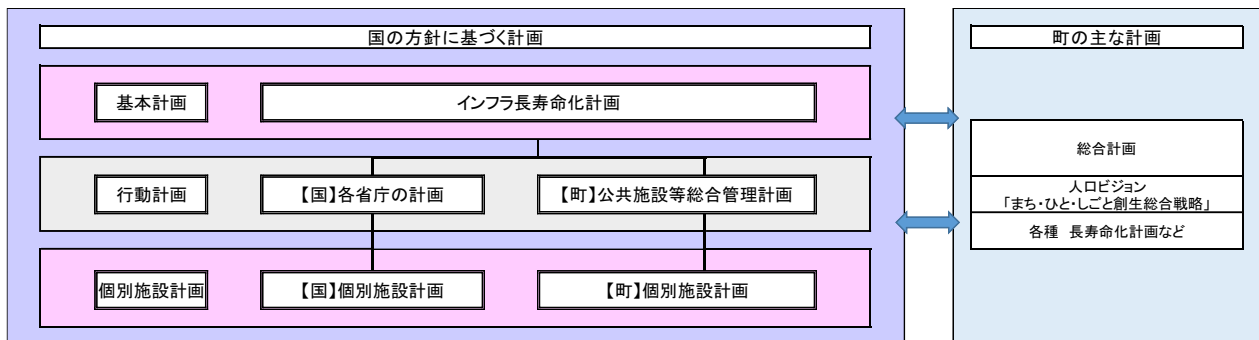
### ■主な検討項目

- 財政制約下での適正な資産更新（更新や統合・廃止等）
- 人口減少時代に伴う適正施設数の調整
- 既存施設の長寿命化工事による耐用年数の延長

## (3) 個別施設計画とその他の計画との位置づけ

本町にはまちづくりの最上位に位置付けられる「厚沢部町総合計画」をはじめとする各種計画があり、本計画は、これらの計画との調和を図る必要があります。各種計画の全体像は、以下のとおりです。

### ■計画の全体像



## 2. 個別施設計画策定の範囲と計画期間

### (1) 本計画における個別施設計画作成の範囲

本町ではこれまでに、本計画とは別に橋梁長寿命化修繕計画など個別施設計画（長寿命化計画）を策定しています。本計画はこれらと別に作成するものです。

また、上記以外のインフラ系施設については、別途国からの作成要請があるため、除外するものとします。上記を踏まえ、本計画は以下の分類に対して、計画の作成範囲とします。

#### ■当該計画の該当範囲

施設分類名	主な施設
町民文化系施設	まちなか交流センター、移住体験住宅 など
社会教育系施設	図書館・郷土資料館
スポーツ・レクリエーション系施設	うずら温泉宿泊施設、オートキャンプ場、スキー場、森林展示館、総合体育館 など
産業系施設	種子馬鈴薯選別施設、農業活性化センター など
子育て支援施設	認定こども園 など
保健・福祉施設	高齢者生活支援寮、保健福祉総合センターあゆみ
行政系施設	医師駐在センター、役場庁舎 など
その他	旧小学校、旧中学校 など

### (2) 計画期間

計画期間は、2021（令和3）年度から2030（令和12）年度までの10年間とします。今後は上位・関連計画や社会経済情勢の変化などに応じて見直しを行ってまいります。

計画期間「10年間」

2021（令和3）年度から2030（令和12）年度まで

## Ⅱ

# 公共施設を取り巻く環境

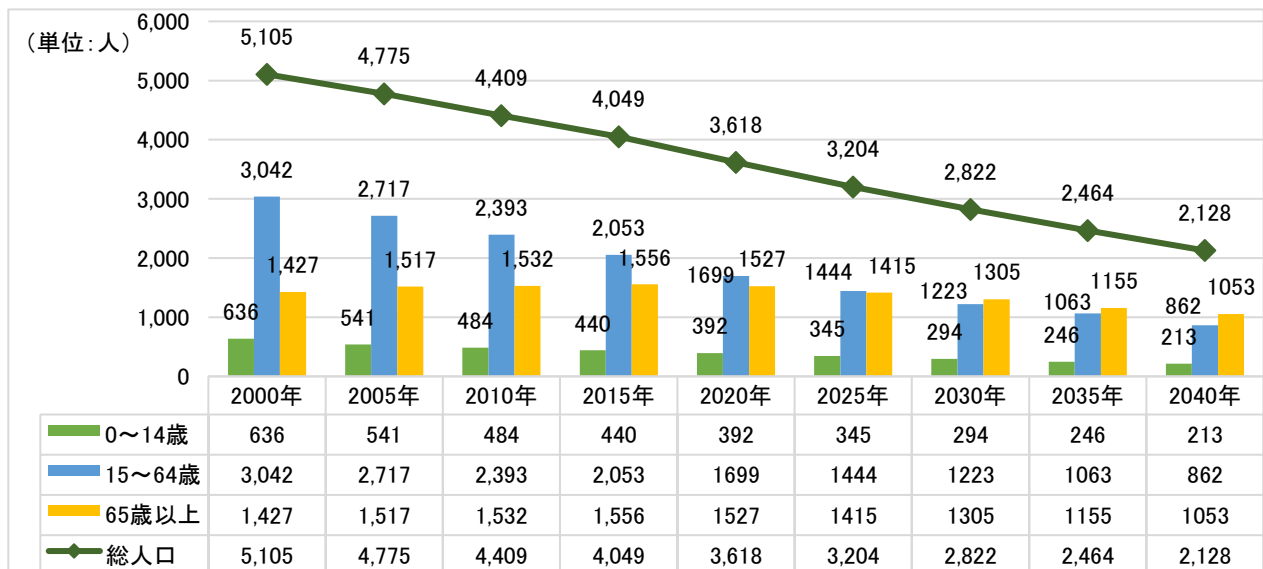
### 1. 将来の人口予測～厚沢部町人口ビジョンより

厚沢部町の人口は、1960年（昭和35年）の10,651人をピークに減少を続け、2019年（令和元年）には3,740人となり、ピーク時の35%程度に減少しています。

また、厚沢部町の将来人口について、国立社会保障・人口問題研究所によれば、2040年には2,128人にまで減少することが予測されています。

人口を年齢区分で見ると、年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）は減少が続き2015時点から半減し、高齢人口（65歳以上）も2015年をピークに減少を続ける見込みです。

#### ■厚沢部総人口の推移



※2015年までは国勢調査、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所の人口推計に基づき作成。



## 2.本町の財政状況

### (1) 2009～2018 年度までの歳入歳出実績

過去 10 年間の歳入・歳出の傾向は以下の通りです。

① 歳入は 2.9%増加

地方税は 9.9%増加、地方交付税は 7.1%増加、国庫支出金は 76.0%減少

② 歳出は 13.0%増加

人件費は 13.9%減少、扶助費は 40.3%増加、維持補修費は 36.5%増加、投資的経費 26.8%は増加

#### ■歳入歳出決算書

(単位：百万円、%)

		2009 年度	2018 年度	増減	2009 対比 (%)	
歳入	一般財源	地方税	392	431	39	109.9%
		地方交付税	2,200	2,357	157	107.1%
		その他	128	149	21	116.4%
		合計	2,720	2,937	217	108.0%
	国庫支出金	835	200	-635	24.0%	
	都道府県支出金	335	272	-63	81.2%	
	使用料・手数料	115	130	15	113.0%	
	分担金・負担金	51	56	5	109.8%	
	繰入金	113	340	227	300.9%	
	地方債	329	955	626	290.3%	
	その他	474	224	-250	47.3%	
歳入合計		4,972	5,114	142	102.9%	
歳出	義務的経費	人件費	599	516	-83	86.1%
		扶助費	236	331	95	140.3%
		公債元金償還	372	421	49	113.2%
		公債利息	0	12	12	
		合計	1,207	1,280	73	106.1%
	物件費	585	721	136	123.2%	
	維持補修費	104	142	38	136.5%	
	補助費等	958	969	11	101.1%	
	繰出金	279	372	93	133.3%	
	積立金	425	489	64	115.1%	
	投資的経費	832	1,055	223	126.8%	
	その他	65	4	-61	6.2%	
	歳出合計		4,455	5,032	577	113.0%



## (2) 地方交付税の推移

次に、地方交付税等をみます。

過去 10 年間、地方税は 39 百万円増加し、地方交付税は 157 百万円増加、その他（地方譲与税等）は 21 百万円増加しています。

### ■年度別地方交付税等の推移

（単位：百万円）

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
地方税	392	427	398	392	400	410	402	407	424	431
地方交付税	2,200	2,364	2,368	2,521	2,511	2,399	2,479	2,438	2,426	2,357
その他	128	129	124	114	113	112	151	140	149	149
合計	2,720	2,920	2,890	3,027	3,024	2,921	3,032	2,985	2,999	2,937

## (3) 地方債残高の推移

地方債残高は増加傾向にあります。

住民一人当たりの地方債残高をみると、2009 年度の 606 千円が、2018 年度では 974 千円と 368 千円増加しています。

### ■年度別地方債残高の推移

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
人口（人）	4,614	4,537	4,481	4,411	4,352	4,258	4,175	4,111	3,992	3,880
地方債残高 （百万円）	2,798	2,979	2,904	2,907	2,873	2,875	2,853	3,206	3,244	3,778
増減 （百万円）	-	181	-75	3	-34	2	-22	353	38	534
一人当たり 残高(千円)	606	657	648	659	660	675	683	780	813	974

### 3. 公共施設の現状

#### (1) 2019 年度末における公共施設の概要

##### ■2019 年 3 月 31 日現在の施設分類別棟数と総面積

施設分類名	～1969 年度	1970～ 1979	1980～ 1989	1990～ 1999	2000～ 2009	2010～ 2019	合計 (棟)	総面積 (㎡)
町民文化系施設	0	3	1	3	8	9	24	7,407.87
社会教育系施設	0	0	1	0	0	0	1	1,888.26
スポーツ・ レクリエーション系施設	0	2	12	14	4	5	37	9,511.12
産業系施設	0	0	0	5	3	3	11	5,301.17
子育て支援施設	0	0	0	0	0	1	1	1,480.27
保健・福祉施設	0	0	0	1	1	0	2	3,451.37
行政系施設	0	2	15	1	5	2	25	4,874.90
その他	9	9	8	4	6	0	36	11,597.27
合計	9	16	37	28	27	20	137	45,512.23

これまでに、本町では人口増加や行政需要に対応して、学校、庁舎、町営住宅などの公共施設や道路、橋梁、上下水道などのインフラ系施設を建設し、町民の生活基盤、地域コミュニティの拠点などとして大きな役割を果たしてきました。

現在、本町にある公共施設で、個別施設計画の対象に設定した施設数は 137 施設ですが、年度別に取得棟数をみると 1980～1989 年度の取得施設が最も多く 37 施設、次いで 1990～1999 年度が 28 施設、2000～2009 年度が 27 施設となっています。

## (2) 過去の人口推移と投資実績

### ■過去の投資実績

	～1969 年度	1970～ 79年度	1980～ 89年度	1990～ 99年度	2000～ 09年度	2010～ 19年度	合計
人口（各年代の中間年 における人口）	9,318※	7,379	6,330	5,385	4,775	4,049	-
投資額（千円）	233,292	1,187,141	1,159,041	2,447,421	1,640,072	2,374,142	9,041,109
住民一人当たりの 投資額（千円）	25	161	183	454	343	586	-
建築面積（㎡）	3,166.13	8,498.54	8,973.93	9,017.68	6,963.41	8,892.54	45,512.23
住民一人当たりの 建物面積（㎡）	0.34	1.15	1.42	1.67	1.46	2.20	-

※1965年度の人口数を記載しています。

対象施設におけるこれまでの投資額は総額約 9,041,109 千円です。

年度別にみると、1990～1999年度が最も多く 2,447,421 千円、次いで 2010～2019年度の 2,374,142 千円となっています。

今後、人口減少により、地方債の償還や維持補修等のコスト負担が重くのしかかってくるようになります。

### (3) 施設別の利用者数と1人当たりのコスト

利用人数が把握できる施設について、2016年度から2020年度見込み分における平均年間延べ利用人数と、維持管理コストが判明している施設の利用者一人当たりのコストを分析しました（維持管理コストには2016年度から2020年度見込み分における修繕費用を含みます）。

#### ■施設別年間利用者数と利用者一人当たりのコスト

分類	施設名称	維持管理 コスト (千円)	延べ年間 利用人数	1人当り コスト (円)
町民文化系施設	まちなか交流センター	939	1,079	870
町民文化系施設	移住交流センター	407	346	1,176
町民文化系施設	移住体験住宅A棟（2棟）	107	498	215
町民文化系施設	移住体験住宅B棟	112	213	526
町民文化系施設	移住体験住宅C棟 （旧上里コミュニティーセンター）	105	233	451
町民文化系施設	館地域振興センター	5,931	5,591	1,061
町民文化系施設	山村開発センター	170	860	198
町民文化系施設	松園町寿の家	213	117	1,821
町民文化系施設	新栄ふれあいセンター	1,390	112	12,411
町民文化系施設	清水ふれあいセンター	175	141	1,241
町民文化系施設	赤沼町ふれあいセンター	439	2,189	201
町民文化系施設	相和ふれあいセンター	325	501	649
町民文化系施設	滝野寿の家	412	748	551
町民文化系施設	当路ふれあいセンター	456	1,540	296
町民文化系施設	南館城丘ふれあいセンター	1,273	736	1,730
町民文化系施設	美和ふれあいセンター	359	961	374
町民文化系施設	富栄ふれあいセンター	423	1,279	331
町民文化系施設	富里ふれあいセンター	301	504	597
町民文化系施設	木間内ふれあいセンター	377	711	530
町民文化系施設	緑町コミュニティーセンター	309	1,145	270
町民文化系施設	鶉ふれあいセンター	496	723	686
町民文化系施設	鶉地区多目的研修集会施設	4,036	3,320	1,216
社会教育系施設	図書館・郷土資料館	6,393	6,934	922
スポーツ・ レクリエーション系施設	うずら温泉宿泊施設	34,480	36,053	956
スポーツ・ レクリエーション系施設	オートキャンプ場管理棟	7,028	2,329	3,018

分類	施設名称	維持管理 コスト (千円)	延べ年間 利用人数	1人当り コスト (円)
スポーツ・ レクリエーション系施設	スキー場ロッジ	200	288	694
スポーツ・ レクリエーション系施設	ふれあい農園（便所・物置）	175	922	190
スポーツ・ レクリエーション系施設	館地区憩いの家	13,107	15,472	847
スポーツ・ レクリエーション系施設	厚沢部地区町民プール	5,640	4,367	1,292
スポーツ・ レクリエーション系施設	上里ふれあい交流センター	109,529	15,218	7,197
スポーツ・ レクリエーション系施設	森林展示館	2,256	3,830	589
スポーツ・ レクリエーション系施設	総合体育館	17,824	30,979	575
スポーツ・ レクリエーション系施設	多目的運動広場 （総合グラウンド管理棟）	394	1,971	200
スポーツ・ レクリエーション系施設	多目的交流広場 （パークゴルフ場トイレ）	552	7,105	78
産業系施設	さわやかトイレ	1,274	115,958	11
産業系施設	産業会館（道の駅「あっさぶ」）	338	152,046	2
産業系施設	種子馬鈴薯選別施設（機械室）	6,955	32	217,344
産業系施設	農業活性化センター（機械格納庫）	117	10	11,700
産業系施設	農業活性化センター試験栽培温室	130	3	43,333
産業系施設	農業活性化センター事務所	682	6	113,667
産業系施設	農業活性化センター鉄骨ハウス	33	7	4,714
子育て支援施設	認定こども園	3,064	27,432	112
保健・福祉施設	高齢者生活支援寮	4,445	3,650	1,218
保健・福祉施設	保健福祉総合センターあゆみ	10,547	11,975	881
行政系施設	水防倉庫兼水道資材庫	4	20	200

## 1. 本町が目指すべきまちづくりの将来像

本町におけるまちづくりの将来像は、「地域力で育む“素敵な過疎のまち”厚沢部」です。

素敵な過疎のまちを目指し、かけがえのない自然や歴史・伝統文化を保全するとともに、貴重な財産として活用し、これらと共生するまちづくりを推進します。

厚沢部町に「住んで良かった」、「住んでみたい」、「いつまでも住み続けたい」と実感できる、安全で安心して暮らせる『素敵な過疎のまち』の実現を目指していきます。

## 2. 「厚沢部町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針

厚沢部町公共施設等総合管理計画では、公共施設に関する基本方針を定めており、施設の特性に応じた、総合的かつ計画的な管理運営を推進することで、将来の更新費用の削減を目指します。

### ■公共施設等に関する目標

#### ○施設総量（総床面積）について

- ・公共施設（建物）は供給量を適正化することとし、その全体面積については、現状維持を目標とします。

#### ○新規整備や施設の更新・建て替え・集約化について

- ・単独施設での新規整備はその用途や必要性を慎重に検討した上で決定します。また、改築や改修する場合も、施設の統廃合・複合化・多機能化を基本とすることで、施設の管理運営費の縮減を目指します。また、特定の地区住民や団体などに利用者が固定化している施設については、関連団体等への移転や譲渡等を検討します。
- ・利用率が極めて低い施設や、老朽化して実質的に遊休化している施設については、その機能を移転した上で、除却又は、売却、貸付等を検討します。

#### ○施設の維持並びに管理運営コストについて

- ・管理運営については、地域住民や団体による協力など民間活力のさらなる利用を検討します。指定管理者制度の拡大についても、メリット・デメリット等を把握した上で、必要に応じて検討します。機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減させることに取り組みます。

## ■維持管理にあたっての基本的な考え方

### ○点検・診断等の実施方針

- ・日常点検と定期点検・臨時点検などを必要に応じて実施し、点検履歴を記録し、施設の老朽化対策に活用します。施設の安全性、耐久性、不具合性、適法性を中心に診断を実施します。また、施設の長寿命化を図るために、快適性や環境負荷の影響等についても評価を実施します。

### ○維持管理・修繕・更新等の実施方針

#### ①維持管理・修繕の実施方針

- ・建物を使用するには、設備機器の運転や清掃、警備保安が必要です。その中でも機器の運転は、日常の点検、注油、消耗品の交換、調整が欠かせません。修繕や小規模改修に対しては、公共団体が役割の分担を決めて速やかな対応ができる体制を維持します。建物の環境を常に衛生的な状態に維持するため、清掃をこまめに行い快適性を高めるとともに、廃棄物の軽減を図りながら維持管理及び修繕内容を管理し、計画的・効率的に行うことによって、費用を平準化しトータルコストの縮減を目指します。

#### ②更新等の実施方針

- ・計画的な保全では、不具合が発生する度に対応する事後保全ではなく、実行計画を策定し実施していくことが重要です。また、法改正により既存不適格建築物となるケースを避けるためにも、適法性を一元で管理できる体制を整備します。
- ・建物を更新することなく長期間有効に活用するためには、建築の基本性能を、現在の利用目的に合致した最適な状態に維持することが必要です。そのためにも、内装や設備に関しては計画的に保全します。
- ・施設の長期修繕についての計画策定にあたっては、統廃合や複合化に関する町の推進方針との整合を図ります。

### ○安全確保の実施方針

- ・公共施設における安全確保は、利用者の安全を確保するだけでなく、資産や情報の保全もその目的の一つです。また万一の災害に遭遇したときには、被害を最小限にとどめ、速やかに復旧する体制を平時から整えるための備えも求められています。施設の安全性及び耐用性の観点から、敷地安全性、建物安全性、火災安全性、生活環境安全性に係る安全確保に努めます。

### ○耐震化の実施方針

- ・本町では町の既存建築物についても順次耐震診断を行っています。耐震改修と耐震補強の必要な主要な建築物について、必要に応じ順次耐震補強工事等を実施しており、特に利用率や効用等の高い施設については、重点的に対応しています。
- ・町有建築物は、平常時における町民利用の安全性はもとより、災害時の拠点施設としての機能保持の観点からも耐震性の確保が強く求められているため、今後も保全状態や将来的な利用方針を検討した上で、耐震改修に必要な整備プログラムをまとめ、計画的・効率的な耐震化を進めます。

### ○長寿命化の実施方針

- ・点検・保守・修繕、清掃・廃棄物管理を計画的にきめ細かく行い、公共施設等を良好な状況に保ち、更に定期的な施設診断によって、小規模改修工事を行って不具合箇所を是正する「総合的かつ計画的な管理」に基づいた予防保全を行うことにより、公共施設等の長期使用を図ります。



#### ○統合や廃止の推進方針

- ・施設の統廃合にあたっては、新たな施設が本町の拠点として備えるべき機能や設備、望ましい設置場所といった多面的な観点から検討し、機能強化を前提とした複合化を進めます。
- ・近隣自治体との連携による施設の共用化や、民間施設の利活用による新たな建設や建て替えに頼らないサービス提供の可能性を含め、幅広く検討する環境づくりを目指します。
- ・遊休施設の活用及び今後使用が休止になる可能性のある建物については、施設の特性を生かし機能を維持した転用をできるだけ速やかに進められるよう、民間団体や地区との協議を行います。

## 3. 施設分類毎の基本的な方針

---

### (1) 町民文化系施設

#### ①対象施設

まちなか交流センター、館地域振興センター、山村開発センター、寿の家、ふれあいセンター、コミュニティーセンター、鶉地区多目的研修集会施設 等

#### ②施設の設置（数量）について

本町の町域及び地区の位置を考慮しながらも、町の状況にふさわしい集会施設・交流施設の数量を検討します。その中で、将来にわたり極端に利用が少ないと判断される施設については、町内会の再編成等の動きを踏まえ、他地区との集約化等の検討に入ります。

また、今後建て替えが必要になる場合には、利用状況に応じた他機能施設との複合化等による数量の縮減をあわせて検討します。

#### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告や維持管理については、利用している地域住民の協力を得ながら、継続的に行います。ライフサイクルコストの低減を目標に、維持管理のために必要な外壁や屋根等の修繕ならびに改修を行うことで、長寿命化を目指します。

利用現状を踏まえながらも、地域の集会施設及び交流施設にふさわしい管理のあり方を、今後検討します。

### (2) 社会教育系施設

#### ①対象施設

図書館・郷土資料館

#### ②施設の設置（数量）について

図書館及び郷土資料館は、本町の歴史や発展の資料を保存していることから、長寿命化工事を実施し、体育館部分とあわせ現状を維持します。

#### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告ならびに維持管理については継続的に行います。特に貴重な資料の整理・展示の工夫等効率的な運用に努めます。適切な保存に必要な管理方法や体制構築に引き続き留意します。

図書館は、施設の老朽化による改修も視野に入れ、各種事業を活性化させることで図書館施設の有効活用を図ります。また郷土資料館は、資料の充実や企画展示の実施等により、住民のより一層の利活用を促します。

### (3) スポーツ・レクリエーション系施設（スポーツ施設）

#### ①対象施設

スキー場、町民プール、総合体育館、多目的運動広場、多目的交流広場

#### ②施設の設置（数量）について

それぞれの施設で長寿命化工事を実施し、現状を維持します。

#### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告や維持管理については継続的に行います。ライフサイクルコストの低減を目標に、照明器具LED化やスキー場リフト架替など維持管理のために必要な修繕ならびに改修を行うことで、各種施設の長寿命化を目指します。町民の健康増進、体力向上のため、体育施設の維持修繕整備を進めます。施設の老朽化による改修も視野に入れて、指導体制を充実させ有効利用を図ります。

### (4) スポーツ・レクリエーション系施設（レクリエーション施設）

#### ①対象施設

オートキャンプ場、バーベキューハウス、ふれあい農園、レクの森休憩施設、森林展示館、館城跡公園各種施設

#### ②施設の設置（数量）について

基本的に現状を維持します。レクの森や館城跡については、それぞれの整備・管理に関する計画と連動し進めます。

#### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告や維持管理については継続的に行います。ライフサイクルコストの低減を目標に、維持管理のために必要な修繕ならびに改修を行うことで、長寿命化を目指します。

レクの森については、土橋自然観察教育林の保存管理に関して予定されている計画策定を進めます。遊歩道等については、必要最小限の維持補修を行い植物の保護に努め、学習会や観察会の充実を図るとともに、地域活性化の資源として有効活用に努めます。

史跡館城跡保存整備事業を推進し、文化遺産の保存のため国・道との連携を図ります。

## (5) スポーツ・レクリエーション系施設（保養施設）

### ①対象施設

うずら温泉宿泊施設、館地区憩いの家、上里ふれあい交流センター

### ②施設の設置（数量）について

現状を維持します。

### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告や維持管理については指定管理者や委託者と協力し継続的に行います。ライフサイクルコストの低減を目標に、維持管理のために必要な修繕ならびに改修を行うことで、長寿命化を目指します。

## (6) 産業系施設

### ①対象施設

産業会館（道の駅「あっさぶ」）、種子馬铃薯選別施設、農業活性化センター 等

### ②施設の設置（数量）について

産業の拠点として、基本的に現状を維持します。なお、産業振興を図るうえで、必要不可欠な施設については、積極的な建設を進めることとしますが、新エネルギーの活用等により効率的かつ計画的に建設・管理することを基本とします。

### ③施設の管理運営（品質）について

日々の点検・診断・報告や維持管理については、管理を委託している団体の協力を得ながら、継続的に行います。ライフサイクルコストの低減を目標に、維持管理のために必要な修繕や改修を行うことで、長寿命化を目指します。なお、道の駅については、平成 28 年度策定の『道の駅雇用創出基本構想』に基づき管理運営を行います。

## (7) 子育て支援施設

### ①対象施設

認定こども園

### ②施設の設置（数量）について

利用者負担の軽減など子育て支援の拡充を図ります。

### ③施設の管理運営（品質）について

園児の安全確保については特に重視し、施設内の事故防止及び防犯に対する安全管理体制を構築するとともに、国の子ども子育て支援施策で言及されている新しい保育・教育環境に対応した施設・サービスの整備拡充に努めながら、レベルの維持を図ります。

## **(8) 保健・福祉施設（高齢者福祉施設）**

### **①対象施設**

高齢者生活支援寮

### **②施設の設置（数量）について**

基本的に現状を維持します。

### **③施設の管理運営（品質）について**

町の『高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』に記載されている各種サービス提供体制との整合性に引き続き配慮し、施設の長寿命化に向け日々の点検・診断・報告や維持管理について、継続的に行います。施設利用者の安全の視点から施設の管理運営を行います。

## **(9) 保健・福祉施設（保健施設）**

### **①対象施設**

保健福祉総合センターあゆみ

### **②施設の設置（数量）について**

基本的に現状を維持します。

### **③施設の管理運営（品質）について**

施設については、不具合箇所の診断を優先的に実施します。施設利用者の安全な自立支援の視点から施設の管理運営を行います。

町の『高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』や『障害者計画・障害福祉計画』に記載されている各種サービス提供体制との整合性に引き続き配慮します。

医療と介護、保健・福祉分野の連携システムのさらなる充実を図りながら、施設の長寿命化に向け日々の点検・診断・報告や維持管理について、継続的に行います。

## **(10) 行政系施設（庁舎等）**

### **①対象施設**

役場庁舎

### **②施設の設置（数量）について**

現状を維持します。

### **③施設の管理運営（品質）について**

長寿命化に向けた予防保全的な改善の実施を基本とします。庁舎来訪者及び職員の安全を確保するため、必要に応じた修繕ならびに改修を基本とした維持管理を行います。災害時の防災拠点となることを踏まえ、安全確保の観点を重視します。

## (11) 行政系施設（その他行政系施設）

### ①対象施設

職員住宅、ダンプカー車庫、書庫、水防倉庫兼水道資材庫、水車小屋

### ②施設の設置（数量）について

数量については、それぞれ基本的に現状を維持し、使用を継続します。

### ③施設の管理運営（品質）について

長寿命化に向けた予防保全的な改善の実施を基本とします。必要に応じた修繕及び改修を重視した維持管理を行います。

また、職員住宅については、公営住宅等の施設管理の方針に則り、維持管理を行います。

## (12) その他（貸付施設）

### ①対象施設

旧館診療所、旧館中学校、旧清和小学校、旧清水小中学校、旧富里小学校校舎、旧木間内小学校、旧赤沼町寿の家

### ②施設の設置（数量）について

基本的に現状を維持しますが、今後活用できなくなった場合には、除却の対象となる可能性があります。

### ③施設の管理運営（品質）について

貸付先の協力を得ながら、維持管理を行います。日常の修繕などについては、協議の上決定します。

## (13) その他（旧施設）

### ①対象施設

旧滝野小学校 等

### ②施設の設置（数量）について

長期にわたり活用策が見いだせない施設については、除去の対象となります。安全性やコスト面に配慮し、優先順位をつけた上で計画的に除却を進めます。

### ③施設の管理運営（品質）について

未利用施設であっても、建物の維持に関しては地域住民に対して安全対策や防犯対策を万全に行うことで、事故や崩落のないように努めます。

■個別施設 更新・長寿命化・統廃合等のイメージ

取組方法	取組のイメージ
<p>①更新 老朽化が進んだ施設を建て替えること。原則として、床面積は縮小する。</p>	 <p>A施設 機能① → 建替え → 新A施設 機能①</p> <p>床面積 <math>A &gt; \text{新A}</math></p>
<p>②長寿命化 耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修すること。</p>	 <p>A施設 耐用年数 50年 → 大規模改修 → A施設 50年+α</p>
<p>③複合化・多機能化 一つの施設の異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図ること。 複数の機能を保有した施設を新設する方法と既存の施設に機能を移管する方法がある。施設を新設する場合は、複合化する施設の床面積の合計より縮小することを原則としている。</p>	 <p> <b>【複合化】</b>              ※ A施設、B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止  <math>A + B + C &gt; D</math> </p> <p> <b>【多機能化】</b>              ※ B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止         </p>
<p>④統廃合 余剰施設を同じ機能の施設に統合することにより、保有量を最適化すること。</p>	 <p>A施設 機能① ← 機能① → B施設 機能①</p> <p>※ 余剰 B施設は他に用途がない場合は廃止</p>
<p>⑤用途変更 機能を廃止し、新たな機能を保有させること。</p>	 <p>A施設 機能① → 機能①⇒機能② → A施設 機能②</p>
<p>⑥譲渡 地域や民間に現状有姿で譲渡すること。</p>	 <p>公共 A施設 → 譲渡 → 民間 A施設</p>



## IV

## 各施設の方針

## 1. 対象施設の一覧

本計画の対象とする公共施設は以下のとおり 137 施設となります。なお、面積は 2020 年 3 月現在の延床面積です。

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
町民文化系施設	1	まちなか交流センター	476.60	2012	22
町民文化系施設	2	移住交流センター	205.36	2017	22
町民文化系施設	3	移住体験住宅 A 棟 (2 棟)	158.98	2017	22
町民文化系施設	4	移住体験住宅 B 棟	119.24	2017	22
町民文化系施設	5	移住体験住宅 C 棟 (旧上里コミュニティーセンター)	99.90	2002	22
町民文化系施設	6	館地域振興センター	939.03	1977	47
町民文化系施設	7	山村開発センター	1,206.90	1976	50
町民文化系施設	8	松園町寿の家	174.19	1996	22
町民文化系施設	9	上里 2 号源泉小屋	3.30	2016	17
町民文化系施設	10	新栄ふれあいセンター	79.49	2019	22
町民文化系施設	11	清水ふれあいセンター	165.24	1994	22
町民文化系施設	12	赤沼町ふれあいセンター	297.28	2009	22
町民文化系施設	13	相和ふれあいセンター	248.43	2009	22
町民文化系施設	14	滝野寿の家	269.11	1978	22
町民文化系施設	15	当路ふれあいセンター	258.36	2013	22
町民文化系施設	16	南館城丘ふれあいセンター	178.86	2015	22
町民文化系施設	17	美和ふれあいセンター	258.36	2009	22
町民文化系施設	18	富栄ふれあいセンター	297.42	2002	22
町民文化系施設	19	富里ふれあいセンター	178.87	2010	22
町民文化系施設	20	木間内ふれあいセンター	238.49	2004	22
町民文化系施設	21	緑町コミュニティーセンター	289.84	1998	22
町民文化系施設	22	鶉ふれあいセンター	299.35	2002	22
町民文化系施設	23	鶉地区多目的研修集会施設	876.50	1982	47
町民文化系施設	24	鶉地区多目的研修集会施設 増築	14.58	2003	47
社会教育系施設	25	図書館・郷土資料館	1,888.26	1985	50
スポーツ・ レクリエーション系施設	26	うずら温泉チップボイラー施設	86.95	2013	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	27	うずら温泉宿泊施設	1,596.13	1994	47

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
スポーツ・ レクリエーション系施設	28	オートキャンプ場（コテージA棟）	29.20	1998	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	29	オートキャンプ場（コテージB棟）	77.76	1998	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	30	オートキャンプ場管理棟	317.13	1998	24
スポーツ・ レクリエーション系施設	31	オートキャンプ場炊事棟	32.16	1998	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	32	オートキャンプ場便所棟	28.26	1998	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	33	スキー場リフト管理棟	4.86	1984	24
スポーツ・ レクリエーション系施設	34	スキー場ロッジ	193.59	1980	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	35	バーベキューハウス（プール横）	25.00	2010	20
スポーツ・ レクリエーション系施設	36	バーベキューハウス（レクの森）	38.00	1987	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	37	ふれあい農園（便所・物置）	26.72	1995	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	38	レクの森バンガローA（エゾリス）	29.16	1988	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	39	レクの森バンガローB（クマゲラ）	19.44	1988	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	40	レクの森バンガローC（マロニエ）	19.44	1988	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	41	レクの森バンガローD（キビタキ）	25.50	1991	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	42	レクの森バンガローE（オオルリ）	25.50	1991	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	43	レクの森休憩施設	16.00	2001	17
スポーツ・ レクリエーション系施設	44	レクの森休憩施設	10.00	2001	17
スポーツ・ レクリエーション系施設	45	レクの森公衆便所	35.00	1989	15

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
スポーツ・ レクリエーション系施設	46	レクの森流し場（カワセミ）	16.20	1988	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	47	館城跡公園便所	6.30	1973	34
スポーツ・ レクリエーション系施設	48	館城跡公園あずま屋	9.13	1973	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	49	館地区憩いの家	543.51	1984	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	50	館地区憩いの家チャップラー施設	50.89	2009	38
スポーツ・ レクリエーション系施設	51	館地区憩いの家車庫・物置	24.30	1984	17
スポーツ・ レクリエーション系施設	52	厚沢部地区町民プール	918.27	2010	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	53	上里ふれあい交流センター	864.54	2016	22
スポーツ・ レクリエーション系施設	54	森林展示館	193.59	1985	24
スポーツ・ レクリエーション系施設	55	森林展示館物置	9.72	1992	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	56	総合体育館	3,987.19	1990	50
スポーツ・ レクリエーション系施設	57	多目的運動広場（総合グラウンドトイレ棟）	19.04	2013	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	58	多目的運動広場（総合グラウンド管理棟）	64.80	1989	24
スポーツ・ レクリエーション系施設	59	多目的運動広場（総合グラウンド管理棟）	48.60	1993	24
スポーツ・ レクリエーション系施設	60	多目的交流広場（パークゴルフ場トイレ）	55.80	1998	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	61	多目的交流広場（パークゴルフ場格納庫）	19.44	1995	15
スポーツ・ レクリエーション系施設	62	農村公園	44.00	2004	15
産業系施設	63	さわやかトイレ	79.05	1994	38
産業系施設	64	産業会館（道の駅「あっさぶ」）	627.83	1992	22
産業系施設	65	産業会館附帯車庫兼物置	53.00	2001	15

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
産業系施設	66	種子馬鈴薯選別施設（機械室）	3,045.80	2013	31
産業系施設	67	種子馬鈴薯選別施設（事務室）	176.20	2013	31
産業系施設	68	農業活性化センター（機械格納庫）	259.20	1993	15
産業系施設	69	農業活性化センター格納庫	194.40	2003	15
産業系施設	70	農業活性化センター試験栽培温室	302.40	2003	14
産業系施設	71	農業活性化センター事務所	199.55	1992	24
産業系施設	72	農業活性化センター倉庫	198.74	2010	15
産業系施設	73	農業活性化センター鉄骨ハウス	165.00	1992	14
子育て支援施設	74	認定こども園	1,480.27	2018	22
保健・福祉施設	75	高齢者生活支援寮	456.73	1999	47
保健・福祉施設	76	保健福祉総合センターあゆみ	2,994.64	2006	50
行政系施設	77	ダンプカー車庫	352.81	1987	17
行政系施設	78	医師駐在センター	112.62	2012	22
行政系施設	79	書庫・車庫	210.00	1979	38
行政系施設	80	書庫・車庫	475.03	1987	38
行政系施設	81	職員住宅（17～20号）物置	39.72	1988	15
行政系施設	82	職員住宅（1号）	72.89	1982	22
行政系施設	83	職員住宅（1号）物置	9.72	1982	15
行政系施設	84	職員住宅（1棟2戸 118号・119号）	166.50	1992	22
行政系施設	85	職員住宅（1棟2戸 21号・22号）	115.93	1986	22
行政系施設	86	職員住宅（1棟2戸 23号・24号）	115.93	1986	22
行政系施設	87	職員住宅（1棟2戸 25号・26号）	115.93	1986	22
行政系施設	88	職員住宅（1棟2戸 27号・28号）	115.67	1984	22
行政系施設	89	職員住宅（1棟2戸17～20号）	289.16	1988	22
行政系施設	90	職員住宅（21号・22号）物置	19.82	1986	15
行政系施設	91	職員住宅（23号・24号）物置	19.82	1986	15
行政系施設	92	職員住宅（25号・26号）物置	19.82	1986	15
行政系施設	93	職員住宅（27号・28号）物置	19.44	1984	15
行政系施設	94	職員住宅（医師用）（121号）	153.19	2002	22
行政系施設	95	職員住宅（医師用）（121号）車庫	21.53	2002	17
行政系施設	96	職員住宅（医師用）（6号）	101.80	2008	22
行政系施設	97	職員住宅（病院職員住宅）（8号・9号）	180.52	2009	22
行政系施設	98	水車小屋	52.00	2004	15
行政系施設	99	水防倉庫兼水道資材庫	64.80	1989	15
行政系施設	100	中学校スクールバス等車庫	231.86	2017	17
行政系施設	101	役場庁舎	1,798.39	1976	50

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
その他	102	旧館地区町民プール管理棟	89.10	1978	24
その他	103	旧館中学校（屋体）	689.85	1970	34
その他	104	旧館中学校（校舎）	1,850.05	1970	47
その他	105	旧館中学校器具室・便所	51.23	1985	22
その他	106	旧館保育所	311.49	1970	22
その他	107	旧館保育所 物置	9.93	1985	15
その他	108	旧館診療所（貸付）	430.91	1979	24
その他	109	旧教員住宅（貸付）	92.55	1957	22
その他	110	旧教員住宅（貸付）物置	4.96	1957	15
その他	111	旧厚沢部川農業開発事務所	526.14	2001	24
その他	112	旧厚沢部川農業開発事務所（車庫）	76.95	2001	17
その他	113	旧厚沢部川農業開発事務所（倉庫）	68.04	2001	15
その他	114	旧厚沢部川農業開発事務所（倉庫）	39.06	2001	15
その他	115	旧城丘生活改善センター	168.55	1970	22
その他	116	旧清水小中学校（屋体）（貸付）	132.49	1981	22
その他	117	旧清水小中学校（校舎）（貸付）	343.02	1981	22
その他	118	旧清和小学校（校舎・屋体） （清和の丘クラブ）	775.57	1951	22
その他	119	旧清和小学校物置（清和の丘クラブ）	19.44	1995	15
その他	120	旧赤沼町寿の家	252.84	1974	22
その他	121	旧滝野小学校（校舎・屋体）	811.84	1951	22
その他	122	旧滝野小学校物置	19.44	1995	15
その他	123	旧美和小学校（屋体）	181.44	1961	22
その他	124	旧美和小学校（校舎）	295.26	2009	22
その他	125	旧美和小学校（校舎）物置	29.78	2009	15
その他	126	旧富里小学校校舎（貸付）	480.98	1937	22
その他	127	旧富里小学校校舎（貸付）物置	33.00	1937	15
その他	128	旧北電事務所 （1棟 ㈱ティンエイ檜山介護サービス）	102.06	1992	24
その他	129	旧木間内小学校（屋体）（貸付）	358.56	1937	22
その他	130	旧木間内小学校物置	14.50	1995	15
その他	131	旧厚沢部保育所	427.23	1964	22
その他	132	旧鶉地区町民プール管理棟	72.07	1986	24
その他	133	旧鶉中学校（屋体）	776.61	1980	34
その他	134	旧鶉中学校（校舎）	1,730.64	1980	47

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
その他	135	旧鷯中学校器具室・便所	64.80	1981	15
その他	136	旧鷯保育所	256.96	1972	22
その他	137	旧鷯保育所 物置	9.93	1972	15

## 2. 本計画の組み立て

各公共施設の方針に記載している各項目の見方は以下の通りとなります。

### (1) 施設別状況

#### ・構造

RC	鉄筋コンクリート造
W	木造

#### ・耐震（診断/補強）

新耐震基準に適合しているかを示した指標。

1981年（昭和56年）以前に建築した建物については診断実施の有無と耐震が不足する場合は補強の有無を示しています。

1982年（昭和57年）以後に建築した建物は新耐震基準に適合しているため診断及び補強は「不要」と記載しています。

#### ・躯体性能・劣化度状況

A：特に措置を要しない

B：軽微な対応を要するまたは引き続き観察を続ける

C：精密調査を要する

D：補修改善を要する

### (2) 主要施設の役割

主要な施設の機能や役割について記載しています。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

施設の利用状況や維持管理コストについて記載しています。2016年度から2020年度見込み分における平均年間延べ利用人数、維持管理コスト（修繕費用を含む）記載しています。



#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

再取得・長寿命化コストの試算については、以下の算定基準により算出しています。

また、取得年度と耐用年数により、更新時期を明記しています。

・更新、大規模改修

施設分類	更新（建替え）	大規模改修
町民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、行政系施設	40万円/㎡	25万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、その他	36万円/㎡	20万円/㎡
子育て支援施設	33万円/㎡	17万円/㎡

(総務省の公共施設等更新費用試算ソフトから)

#### (5) 施設の具体的な方向性・対策

計画には、それぞれの対策（更新・長寿命化・大規模改修・除却等）及び係る経費（判明している場合）を記載しています。

### 3. 町民文化系施設の方針

#### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
1	まちなか交流センター	W	2012	22	8	2034	不要	不要	A	A	A	A
2	移住交流センター	W	2017	22	3	2039	不要	不要	A	A	A	A
3	移住体験住宅A棟(2棟)	W	2017	22	3	2039	不要	不要	A	A	A	A
4	移住体験住宅B棟	W	2017	22	3	2039	不要	不要	A	A	A	A
5	移住体験住宅C棟(旧上里コミュニティーセンター)	W	2002	22	18	2024	不要	不要	A	A	A	A
6	館地域振興センター	RC	1977	47	43	2024	実施	不要	A	B	B	B
7	山村開発センター	RC	1976	50	44	2026	実施	実施	A	A	A	A
8	松園町寿の家	W	1996	22	24	2018	不要	不要	A	A	A	A
9	上里2号源泉小屋	W	2016	17	4	2033	不要	不要	A	A	A	A
10	新栄ふれあいセンター	W	2019	22	1	2041	不要	不要	A	A	C	A
11	清水ふれあいセンター	W	1994	22	26	2016	不要	不要	A	A	A	A
12	赤沼町ふれあいセンター	W	2009	22	11	2031	不要	不要	A	A	A	A
13	相和ふれあいセンター	W	2009	22	11	2031	不要	不要	A	A	A	A
14	滝野寿の家	W	1978	22	42	2000	未実施	未実施	A	A	A	A
15	当路ふれあいセンター	W	2013	22	7	2035	不要	不要	A	A	A	A
16	南館城丘ふれあいセンター	W	2015	22	5	2037	不要	不要	A	A	A	A
17	美和ふれあいセンター	W	2009	22	11	2031	不要	不要	A	A	A	A
18	富栄ふれあいセンター	W	2002	22	18	2024	不要	不要	A	A	A	A
19	富里ふれあいセンター	W	2010	22	10	2032	不要	不要	A	A	A	A
20	木間内ふれあいセンター	W	2004	22	16	2026	不要	不要	A	A	A	A
21	緑町コミュニティセンター	W	1998	22	22	2020	不要	不要	A	A	A	A
22	鶉ふれあいセンター	W	2002	22	18	2024	不要	不要	A	A	A	A
23	鶉地区多目的研修集会施設	RC	1982	47	38	2029	不要	不要	A	C	A	A
24	鶉地区多目的研修集会施設 増築	RC	2003	47	17	2050	不要	不要	A	C	A	A

#### (2) 主要施設の役割

##### 【まちなか交流センター】

厚沢部町の中心部、檜山管内と函館市を結ぶ国道227号沿いに位置し、新町・本町地区の集会所として使用するとともに、町内を走る路線バスの待合室としています。このため、住民の目に触れる機会が多い施設として、地域材活用のPR効果が期待されています。

また、町商工会が指定管理者となっており、地域のイベントなどでも使用しています。

##### 【移住体験住宅】

移住・交流の促進を目的とした施設で、短期滞在から長期滞在の方まで幅広く受け入れることができ、電化製品・家具等の備品が一通り揃っているので、手荷物一つで移住生活を体験できます。

##### 【各ふれあいセンター】

地域の拠点施設として各集落に整備され、町内会活動等で使用しています。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設 利用状況(人)	平均施設維持 管理コスト(千円)
1	まちなか交流センター	1,079	939
2	移住交流センター	38	407
3	移住体験住宅A棟(2棟)	19	107
4	移住体験住宅B棟	10	112
5	移住体験住宅C棟(旧上里コミュニティーセンター)	4	105
6	館地域振興センター	5,591	5,931
7	山村開発センター	860	170
8	松園町寿の家	117	213
9	上里2号源泉小屋	—	—
10	新栄ふれあいセンター	112	1,390
11	清水ふれあいセンター	141	175
12	赤沼町ふれあいセンター	2,189	439
13	相和ふれあいセンター	501	325
14	滝野寿の家	748	412
15	当路ふれあいセンター	1,540	456
16	南館城丘ふれあいセンター	736	1,273
17	美和ふれあいセンター	961	359
18	富栄ふれあいセンター	1,279	423
19	富里ふれあいセンター	504	301
20	木間内ふれあいセンター	711	377
21	緑町コミュニティセンター	1,145	309
22	鶉ふれあいセンター	723	496
23	鶉地区多目的研修集会施設	3,320	4,036
24	鶉地区多目的研修集会施設 増築	—	—

#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
1	まちなか交流センター	2034	137,079	400	190,640	250	119,150
2	移住交流センター	2039	36,736	400	82,144	250	51,340
3	移住体験住宅A棟(2棟)	2039	35,803	400	63,592	250	39,745
4	移住体験住宅B棟	2039	22,858	400	47,696	250	29,810
5	移住体験住宅C棟(旧上里コミュニティセンター)	2024	20,475	400	39,960	250	24,975
6	館地域振興センター	2024	126,769	400	375,612	250	234,758
7	山村開発センター	2026	217,242	400	482,760	250	301,725
8	松園町寿の家	2018	19,982	400	69,676	250	43,548
9	上里2号源泉小屋	2033	752	400	1,320	250	825
10	新栄ふれあいセンター	2041	13,831	400	61,472	250	38,420
11	清水ふれあいセンター	2016	19,055	400	66,096	250	41,310
12	赤沼町ふれあいセンター	2031	59,400	400	118,912	250	74,320
13	相和ふれあいセンター	2031	52,605	400	99,372	250	62,108
14	滝野寿の家	2000	24,220	400	107,644	250	67,278
15	当路ふれあいセンター	2035	65,761	400	103,344	250	64,590
16	南館城丘ふれあいセンター	2037	42,908	400	71,544	250	44,715
17	美和ふれあいセンター	2031	59,400	400	103,344	250	64,590
18	富栄ふれあいセンター	2024	66,242	400	118,968	250	74,355
19	富里ふれあいセンター	2032	38,199	400	71,548	250	44,718
20	木間内ふれあいセンター	2026	56,858	400	95,396	250	59,623
21	緑町コミュニティセンター	2020	53,655	400	115,936	250	72,460
22	鶉ふれあいセンター	2024	84,780	400	119,740	250	74,838
23	鶉地区多目的研修集会施設	2029	118,328	400	350,600	250	219,125
24	鶉地区多目的研修集会施設 増築	2050	12,075	400	5,832	250	3,645
合計			1,385,013		2,963,148		1,851,968

#### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
1	まちなか交流センター	維持	2012年度に取得し2034年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
2	移住交流センター	維持	2017年度に取得し2039年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
3	移住体験住宅A棟(2棟)	維持	2017年度に取得し2039年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
4	移住体験住宅B棟	維持	2017年度に取得し2039年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
5	移住体験住宅C棟(旧上里コミュニティセンター)	維持	2002年度に取得し2024年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
6	館地域振興センター	検討中	1977年度に取得し2024年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁・内装に若干老朽化がみられ、5年以内に修繕又は建替え計画が必要です。										
7	山村開発センター	維持	1976年度に取得し2026年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
8	松園町寿の家	維持											
			1996年度に取得し2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
9	上里2号源泉小屋	維持											
			2016年度に取得し2033年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
10	新栄ふれあいセンター	維持											
			2019年度に取得し2041年度に更新時期を迎えます。外壁に老朽化がみられるため、引き続き観察を続けていきます。										
11	清水ふれあいセンター	維持											
			1994年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
12	赤沼町ふれあいセンター	維持											
			2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
13	相和ふれあいセンター	維持											
			2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
14	滝野寿の家	維持											
			1978年度に取得し2000年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
15	当路ふれあいセンター	維持											
			2013年度に取得し2035年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられないため、今後の施設計画はありません。										
16	南館城丘ふれあいセンター	維持											
			2015年度に取得し2037年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
17	美和ふれあいセンター	維持											
			2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
18	富栄ふれあいセンター	維持											
			2002年度に取得し2024年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
19	富里ふれあいセンター	維持											
			2010年度に取得し2032年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
20	木間内ふれあいセンター	維持											
			2004年度に取得し2026年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
21	緑町コミュニティセンター	維持											
			1998年度に取得し2020年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
22	鶯ふれあいセンター	維持											
			2002年度に取得し2024年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
23	鶯地区多目的研修集会施設	維持											
			1982年度に取得し2029年度に更新時期を迎えます。屋根に老朽化がみられるため、引き続き観察を続けていきます。										
24	鶯地区多目的研修集会施設 増築	維持											
			2003年に増築し、2050年に更新時期を迎えます。屋根に老朽化がみられるため、2021年度に屋根修繕（防水全面改修）を予定しています。										

## 4. 社会教育系施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
25	図書館・郷土資料館	RC	1985	50	35	2035	不要	不要	A	A	A	B

### (2) 主要施設の役割

#### 【図書館・郷土資料館】

図書館では通常の本のほか、雑誌や新聞、DVD(ビデオ)を館内で自由に視聴できます。

郷土資料館は、図書館との併設になっています。郷土の貴重な資料などを保存、展示し多くの人々が文化、歴史を学習できる資料館です。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設利用状況(人)	平均施設維持管理コスト(千円)
25	図書館・郷土資料館	6,934	6,393

### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
25	図書館・郷土資料館	2035	414,602	400	755,304	250	472,065
合計			414,602		755,304		472,065

### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
25	図書館・郷土資料館	長寿命化	1985年度に取得し2035年度に更新時期を迎えます。内装に老朽化がみられるため、2022年度に床改修工事(傾斜修繕)、2023年にボイラー更新工事、2025年に重油タンク更新工事(地下タンク廃止)、2030年に長寿命化工事(大規模改修)を予定しています。		傾斜修繕	ボイラー		重油タンク					長寿命化

## 5. ｽｰﾌﾟ・レクリｰｼﾞｮﾝ系施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
26	うずら温泉チップボイラー施設	W	2013	15	7	2028	不要	不要	A	A	B	A
27	うずら温泉宿泊施設	RC	1994	47	26	2041	不要	不要	A	A	B	A
28	オートキャンプ場(コテージA棟)	W	1998	22	22	2020	不要	不要	A	A	A	A
29	オートキャンプ場(コテージB棟)	W	1998	22	22	2020	不要	不要	A	A	A	A
30	オートキャンプ場管理棟	W	1998	24	22	2022	不要	不要	A	A	A	A
31	オートキャンプ場炊事棟	W	1998	15	22	2013	不要	不要	A	A	A	A
32	オートキャンプ場便所棟	W	1998	15	22	2013	不要	不要	A	A	A	A
33	スキー場リフト管理棟	W	1984	24	36	2008	不要	不要	C	C	C	C
34	スキー場ロッジ	W	1980	15	40	1995	未実施	未実施	C	C	C	C
35	バーベキューハウス	W	2010	20	10	2030	不要	不要	A	A	-	-
36	バーベキューハウス	W	1987	15	33	2002	不要	不要	A	A	-	-
37	ふれあい農園(便所・物置)	W	1995	15	25	2010	不要	不要	A	A	A	A
38	レクの森バンガローA(エゾリス)	W	1988	22	32	2010	不要	不要	A	A	A	A
39	レクの森バンガローB(クマガイ)	W	1988	22	32	2010	不要	不要	A	A	A	A
40	レクの森バンガローC(マロニエ)	W	1988	22	32	2010	不要	不要	A	A	A	A
41	レクの森バンガローD(キビタキ)	W	1991	22	29	2013	不要	不要	A	A	A	A
42	レクの森バンガローE(オオルリ)	W	1991	22	29	2013	不要	不要	A	A	A	A
43	レクの森休憩施設	W	2001	17	19	2018	不要	不要	A	A	A	A
44	レクの森休憩施設	W	2001	17	19	2018	不要	不要	A	A	A	A
45	レクの森公衆便所	W	1989	15	31	2004	不要	不要	A	A	A	A
46	レクの森流し場(カワセミ)	W	1988	15	32	2003	不要	不要	A	A	A	A
47	館城跡公園便所	W	1973	34	47	2007	未実施	未実施	C	C	C	C
48	館城跡公園あずま屋	W	1973	15	47	1988	未実施	未実施	C	C	C	C
49	館地区憩いの家	W	1984	22	36	2006	不要	不要	A	A	B	A
50	館地区憩いの家チップボイラー施設	RC	2009	38	11	2047	不要	不要	A	A	B	A
51	館地区憩いの家車庫・物置	W	1984	17	36	2001	不要	不要	A	A	B	A
52	厚沢部地区町民プール	W	2010	15	10	2025	不要	不要	A	B	B	A
53	上里ふれあい交流センター	W	2016	22	4	2038	不要	不要	A	A	A	A
54	森林展示館	W	1985	24	35	2009	不要	不要	A	A	A	A
55	森林展示館物置	W	1992	15	28	2007	不要	不要	A	A	A	A
56	総合体育館	RC	1990	50	30	2040	不要	不要	A	A	A	A
57	多目的運動広場(総合グラウンドトイレ棟)	W	2013	15	7	2028	不要	不要	A	A	A	A
58	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	W	1989	24	31	2013	不要	不要	A	A	A	A
59	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	W	1993	24	27	2017	不要	不要	A	A	A	A
60	多目的交流広場(パークゴルフ場トイレ)	W	1998	15	22	2013	不要	不要	A	A	A	B
61	多目的交流広場(パークゴルフ場格納庫)	W	1995	15	25	2010	不要	不要	A	A	A	B
62	農村公園	W	2004	15	16	2019	不要	不要	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【うずら温泉宿泊施設】

うずら温泉は、国道227号から1.5kmの田園地帯にあります。春～秋には隣接している”ふれあい農園(貸農園)”で農作業を体験することができます。

うずら温泉内にある中国レストラン「彩風塘」では厚沢部産の新鮮野菜や、檜山管内でとれた魚介類をふんだんに使った本格広東料理が楽しめます。



#### 【オートキャンプ場】

檜山南部と函館方面を結ぶ国道227号の中間点にある鶉ダムのすぐ下に広がる鶉ダムオートキャンプ場・ハチャムの森は、平成11年7月にオープンした檜山管内初のオートキャンプ場です。

「ハチャム」とは、厚沢部の語源になった「桜鳥」のアイヌ語からきています。キャンパーをサポートする設備が整っています。

#### 【スキー場】

「太鼓山」の斜面を整備した町営スキー場です。ナイター営業も行っているため、学校帰りやお仕事の帰りでも気軽に立ち寄り、ウィンタースポーツを楽しめます。

#### 【森林展示館】

ヒノキアスナロ材を使用した建物は、中に入ると、針葉樹特有の爽やかな木の香りを楽しむことができます。

館内では、教育林に生育する樹木や生息する昆虫の標本、草花や鳥の写真などの展示を行っています。

#### 【総合体育館】

バレーボール3面、バスケットボール2面、バドミントン9面、ソフトバレーボール9面、卓球台10台を設置しています。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設 利用状況(人)	平均施設維持 管理コスト(千円)
26	うずら温泉チップボイラー施設	—	—
27	うずら温泉宿泊施設	36,053	34,480
28	オートキャンプ場(コテージA棟)	—	—
29	オートキャンプ場(コテージB棟)	—	—
30	オートキャンプ場管理棟	2,329	7,028
31	オートキャンプ場炊事棟	—	—
32	オートキャンプ場便所棟	—	—
33	スキー場リフト管理棟	—	—
34	スキー場ロッジ	288	200
35	バーベキューハウス	—	36
36	バーベキューハウス	—	36
37	ふれあい農園(便所・物置)	10	175
38	レクの森バンガローA(エゾリス)	—	—
39	レクの森バンガローB(クマゲラ)	—	—
40	レクの森バンガローC(マロニエ)	—	—
41	レクの森バンガローD(キビタキ)	—	—
42	レクの森バンガローE(オオルリ)	—	—
43	レクの森休憩施設	—	—
44	レクの森休憩施設	—	—
45	レクの森公衆便所	—	—
46	レクの森流し場(カワセミ)	—	—
47	館城跡公園便所	—	—
48	館城跡公園あずま屋	—	29
49	館地区憩いの家	15,472	13,107
50	館地区憩いの家チップボイラー施設	—	—
51	館地区憩いの家車庫・物置	—	—
52	厚沢部地区町民プール	4,367	5,640
53	上里ふれあい交流センター	15,218	109,529
54	森林展示館	3,830	2,256
55	森林展示館物置	—	—
56	総合体育館	30,979	17,824
57	多目的運動広場(総合グラウンドトイレ棟)	—	—
58	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	1,971	394
59	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	—	—
60	多目的交流広場(パークゴルフ場トイレ)	7,105	552
61	多目的交流広場(パークゴルフ場格納庫)	—	—
62	農村公園	—	210

#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
26	うずら温泉チップボイラー施設	2028	64,869	360	31,302	200	17,390
27	うずら温泉宿泊施設	2041	523,903	360	574,607	200	319,226
28	オートキャンプ場(コテージA棟)	2020	10,500	360	10,512	200	5,840
29	オートキャンプ場(コテージB棟)	2020	34,230	360	27,994	200	15,552
30	オートキャンプ場管理棟	2022	180,075	360	114,167	200	63,426
31	オートキャンプ場炊事棟	2013	13,002	360	11,578	200	6,432
32	オートキャンプ場便所棟	2013	17,605	360	10,174	200	5,652
33	スキー場リフト管理棟	2008	462	360	1,750	200	972
34	スキー場ロッジ	1995	18,391	360	69,692	200	38,718
35	バーベキューハウス	2030	2,625	360	9,000	200	5,000
36	バーベキューハウス	2002	2,200	360	13,680	200	7,600
37	ふれあい農園(便所・物置)	2010	3,296	360	9,619	200	5,344
38	レクの森バンガローA(エゾリス)	2010	3,180	360	10,498	200	5,832
39	レクの森バンガローB(クマゲラ)	2010	3,737	360	6,998	200	3,888
40	レクの森バンガローC(マロニエ)	2010	4,310	360	6,998	200	3,888
41	レクの森バンガローD(キビタキ)	2013	5,279	360	9,180	200	5,100
42	レクの森バンガローE(オオルリ)	2013	5,279	360	9,180	200	5,100
43	レクの森休憩施設	2018	960	360	5,760	200	3,200
44	レクの森休憩施設	2018	600	360	3,600	200	2,000
45	レクの森公衆便所	2004	9,709	360	12,600	200	7,000
46	レクの森流し場(カワセミ)	2003	2,634	360	5,832	200	3,240
47	館城跡公園便所	2007	630	360	2,268	200	1,260
48	館城跡公園あずま屋	1988	0	360	3,287	200	1,826
49	館地区憩いの家	2006	51,633	360	195,664	200	108,702
50	館地区憩いの家チップボイラー施設	2047	57,223	360	18,320	200	10,178
51	館地区憩いの家車庫・物置	2001	1,458	360	8,748	200	4,860
52	厚沢部地区町民プール	2025	308,700	360	330,577	200	183,654
53	上里ふれあい交流センター	2038	286,578	360	311,234	200	172,908
54	森林展示館	2009	33,900	360	69,692	200	38,718
55	森林展示館物置	2007	515	360	3,499	200	1,944
56	総合体育館	2040	1,033,401	360	1,435,388	200	797,438
57	多目的運動広場(総合グラウンドトイレ棟)	2028	6,269	360	6,854	200	3,808
58	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	2013	5,202	360	23,328	200	12,960
59	多目的運動広場(総合グラウンド管理棟)	2017	6,644	360	17,496	200	9,720
60	多目的交流広場(パークゴルフ場トイレ)	2013	9,240	360	20,088	200	11,160
61	多目的交流広場(パークゴルフ場格納庫)	2010	1,236	360	6,998	200	3,888
62	農村公園	2019	4,180	360	15,840	200	8,800
合計			2,713,655		3,424,003		1,902,224

#### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
26	うずら温泉チップボイラー施設	維持	2013年度に取得し2028年度に更新時期を迎えます。外壁に若干の老朽化がみられ、引き続き観察を続けていきます。今後は、重油ボイラー交換を予定しています。										
27	うずら温泉宿泊施設	維持	2013年度に取得し2041年度に更新時期を迎えます。外壁に老朽化がみられるため、修繕又は建替え計画が必要です。										
28	オートキャンプ場(コテージA棟)	維持	1998年度に取得し2020年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
29	オートキャンプ場(コテージB棟)	維持	1998年度に取得し2020年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
30	オートキャンプ場 管理棟	維持											
1998年度に取得し2022年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
31	オートキャンプ場 炊事棟	維持											
1998年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
32	オートキャンプ場 便所棟	維持											
1998年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
33	スキー場リフト管理棟	建替			建替え								
1984年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられ、対応が必要です。2022年に建替え（簡易的な施設）、リフト・照明更新を予定しています。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
34	スキー場ロッジ	建替			テラス更新								
1980年度に取得し1995年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられ、対応が必要です。2021年度にテラス（鉄製）の更新を予定しています。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
35	バーベキューハウス	維持											
2010年度に取得し2030年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
36	バーベキューハウス	維持											
1987年度に取得し2002年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
37	ふれあい農園 (便所・物置)	維持											
1995年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
38	レクの森バンガローA (エゾリス)	維持											
1988年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
39	レクの森バンガローB (クマゲラ)	維持											
1988年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
40	レクの森バンガローC (マロニエ)	維持											
1988年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
41	レクの森バンガローD (キビタキ)	維持											
1991年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
42	レクの森バンガローE (オオルリ)	維持											
1991年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
43	レクの森休憩施設	維持											
2001年度に取得し2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
44	レクの森休憩施設	維持											
2001年度に取得し2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
45	レクの森公衆便所	維持											
1989年に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
46	レクの森流し場 (カワセミ)	維持											
			1988年に取得し2003年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
47	館城跡公園便所	建替						建替え					
			1973年に取得し2007年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられ早急な修繕が必要なため、2025年に建替えを行います。										
48	館城跡公園あずま屋	建替						建替え					
			1973年に取得し1988年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられ早急な対応が必要なため、2025年に建替えを行います。										
49	館地区憩いの家	維持											
			1988年に取得し2003年度に更新時期を迎えています。外壁に若干の老朽化がみられますので、引き続き観察していき、対応策を検討していきます。										
50	館地区憩いの家サブ ボイラー施設	維持											
			2009年に取得し2047年度に更新時期を迎えます。外壁に若干の老朽化がみられますので、引き続き観察していき、対応策を検討していきます。										
51	館地区憩いの家車庫・ 物置	維持											
			1984年に取得し2001年度に更新時期を迎えています。外壁に若干の老朽化がみられますので、引き続き観察していき、対応策を検討していきます。										
52	厚沢部地区町民プール	維持			屋根・外壁	照明							
			2010年に取得し2025年度に更新時期を迎えます。屋根と外壁に若干の老朽化がみられるので、2022年に屋根・外壁塗装修繕、2023年度に照明LED化工事を予定しています。										
53	上里ふれあい交流 センター	維持											
			2016年度に取得し2038年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
54	森林展示館	維持											
			1985年度に取得し2009年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
55	森林展示館物置	維持											
			1992年度に取得し2007年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
56	総合体育館	長寿命化			音響設備	蓄電池等	暖房設備						
			1990年度に取得し2040年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2021年度に音響施設大規模更新、2022年度に蓄電池更新・照明LED化工事、2023年度に暖房施設(温水ボイラー)更新工事、2035年度に長寿命化工事(大規模改修)を予定しています。										
57	多目的運動広場(総合 グラウンドトイレ棟)	維持									照明		
			2013年度に取得し2028年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2028年度に照明LED化工事を予定しています。										
58	多目的運動広場(総合 グラウンド管理棟)	維持									照明		
			1989年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、2028年度に照明LED化工事を予定しています。										
59	多目的運動広場(総合 グラウンド管理棟)	維持									照明		
			1993年度に取得し2017年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、2028年度に照明LED化工事を予定しています。										
60	多目的交流広場 (パークゴルフ場 トイレ)	維持			トイレ								
			1998年度に取得し2013年度に更新時期を迎えています。内装に若干の老朽化がみられ、2022年度にトイレ棟床修繕工事を行います。										
61	多目的交流広場 (パークゴルフ場 格納庫)	維持											
			1995年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。内装に若干の老朽化がみられるため、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
62	農村公園	維持											
			2004年度に取得し2019年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

## 6. 産業系施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
63	さわやかトイレ	RC	1994	38	26	2032	不要	不要	B	B	B	B
64	産業会館(道の駅「あっさぶ」)	W	1992	22	28	2014	不要	不要	A	A	A	A
65	産業会館附帯車庫兼物置	W	2001	15	19	2016	不要	不要	A	A	A	A
66	種子馬鈴薯選別施設(機械室)	RC	2013	31	7	2044	不要	不要	A	A	A	A
67	種子馬鈴薯選別施設(事務室)	RC	2013	31	7	2044	不要	不要	A	A	A	A
68	農業活性化センター(機械格納庫)	W	1993	15	27	2008	不要	不要	A	A	A	A
69	農業活性化センター格納庫	W	2003	15	17	2018	不要	不要	A	A	A	A
70	農業活性化センター試験栽培温室	W	2003	14	17	2017	不要	不要	A	A	A	A
71	農業活性化センター事務所	W	1992	24	28	2016	不要	不要	A	B	A	A
72	農業活性化センター倉庫	W	2010	15	10	2025	不要	不要	A	A	A	A
73	農業活性化センター鉄骨ハウス	W	1992	14	28	2006	不要	不要	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【産業会館（道の駅「あっさぶ」）】

産業会館は、地元のヒノキアスナロ（ヒバ）材を使って建てられた建物です。1995年に道の駅「あっさぶ」としての供用を開始し、2013年にはリニューアルを行い物産センターの売り場を大きく拡張しました。メークインの発祥の地ともあって、メークインを始め、新鮮な厚沢部産の野菜や加工品が数多く並んでおり、物販施設として活躍するとともに、情報発信・地域交流の拠点としても活用されています。

#### 【種子馬鈴薯選別施設】

厚沢部町で栽培している種子馬鈴薯を集荷して種いもを選別する施設です。

#### 【農業活性化センター】

厚沢部町農業の経営の近代化を図るとともに、生産性の向上を図るための農業技術開発及び技術指導の中核的役割をもつ施設です。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設利用状況(人)	平均施設維持管理コスト(千円)
63	さわやかトイレ	115,958	1,274
64	産業会館(道の駅「あっさぶ」)	152,046	338
65	産業会館附帯車庫兼物置	—	—
66	種子馬鈴薯選別施設(機械室)	32	6,955
67	種子馬鈴薯選別施設(事務室)	—	—
68	農業活性化センター(機械格納庫)	10	117
69	農業活性化センター格納庫	10	50
70	農業活性化センター試験栽培温室	3	130
71	農業活性化センター事務所	6	682
72	農業活性化センター倉庫	10	60
73	農業活性化センター鉄骨ハウス	7	33

#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
63	さわやかトイレ	2032	91,672	400	31,620	250	19,763
64	産業会館(道の駅「あっさぶ」)	2014	170,615	400	251,132	250	156,958
65	産業会館附帯車庫兼物置	2016	3,517	400	21,200	250	13,250
66	種子馬鈴薯選別施設(機械室)	2044	594,484	400	1,218,320	250	761,450
67	種子馬鈴薯選別施設(事務室)	2044	34,391	400	70,480	250	44,050
68	農業活性化センター(機械格納庫)	2008	16,274	400	103,680	250	64,800
69	農業活性化センター格納庫	2018	14,385	400	77,760	250	48,600
70	農業活性化センター試験栽培温室	2017	17,533	400	120,960	250	75,600
71	農業活性化センター事務所	2016	47,763	400	79,820	250	49,888
72	農業活性化センター倉庫	2025	23,940	400	79,496	250	49,685
73	農業活性化センター鉄骨ハウス	2006	8,659	400	66,000	250	41,250
合計			1,023,233		2,120,468		1,325,293

## (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
63	さわやかトイレ	廃止											
			1994年度に取得し2032年度に更新時期を迎えます。全体的に若干の老朽化がみられるため、取り壊しを行う予定です（時期未定）。										
64	産業会館（道の駅「あっさぶ」）	維持											
			1992年度に取得し2014年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干の老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき、対応策を検討していきます。										
65	産業会館附帯車庫兼物置	維持											
			2001年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
66	種子馬鈴薯選別施設（機械室）	維持											
			2013年度に取得し2044年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2021年度に種子馬鈴薯選別施設と多目的倉庫間の連絡通路（移動室・分解可）の設置を行い、また、種子馬鈴薯選別施設周辺一部舗装を行います（時期未定）。										
67	種子馬鈴薯選別施設（事務室）	維持											
			2013年度に取得し2044年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2021年度に種子馬鈴薯選別施設と多目的倉庫間の連絡通路（移動室・分解可）の設置を行い、また、種子馬鈴薯選別施設周辺一部舗装を行います（時期未定）。										
68	農業活性化センター（機械格納庫）	維持											
			1993年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
69	農業活性化センター格納庫	維持											
			2003年度に取得し2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
70	農業活性化センター試験栽培温室	維持											
			2003年度に取得し2017年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
71	農業活性化センター事務所	維持						屋根塗装					
			1992年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。屋根に若干の老朽化がみられるため、2025年度に屋根外壁塗装を行います。										
72	農業活性化センター倉庫	維持											
			2010年度に取得し2025年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
73	農業活性化センター鉄骨ハウス	維持											
			1992年度に取得し2006年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										



## 7. 子育て支援施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
74	認定こども園	W	2018	22	2	2040	不要	不要	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【認定こども園】

厚沢部町認定こども園は、公園の芝生や築山をそのまま園庭に活用するなど、また、園内の遊戯室は天井が吹き抜けの梁が特徴的で、そのほかにも地元木材で作製した『でん』や、ブリッジキャッスル、ボルダリング、絵本のまちあいホールなど、子ども達は思う存分のびのびと遊び、個性が発揮できるドキドキとワクワクが詰まったこども園となっています。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設利用状況(人)	平均施設維持管理コスト(千円)
74	認定こども園	115	3,064

### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
74	認定こども園	2040	601,390	330	488,489	170	251,646
合計			601,390		488,489		251,646

### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
74	認定こども園	維持	2018年度に取得し2040年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2035年度に屋根、外壁木造部の塗装工事を予定しています。										

## 8. 保健・福祉施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
75	高齢者生活支援寮	RC	1999	47	21	2046	不要	不要	A	A	A	A
76	保健福祉総合センターあゆみ	RC	2006	50	14	2056	不要	不要	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【高齢者生活支援寮】

高齢者生活支援寮は、厚沢部町が設置し、厚沢部福祉会が受託管理運営しています。入居できるのは、おおむね65歳以上で居宅での生活が困難な状況にある方です。

#### 【保健福祉総合センターあゆみ】

町民の交流の場の提供及び保健福祉の支援を行っています。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設利用状況(人)	平均施設維持管理コスト(千円)
75	高齢者生活支援寮	10	4,445
76	保健福祉総合センターあゆみ	11,975	10,547

### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
75	高齢者生活支援寮	2046	164,798	360	164,423	200	91,346
76	保健福祉総合センターあゆみ	2056	967,605	360	1,078,070	200	598,928
合計			1,132,403		1,242,493		690,274

### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
75	高齢者生活支援寮	維持		エアコン									
			1999年度に取得し2046年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2021年度にエアコン設置工事を予定しています。										
76	保健福祉総合センターあゆみ	維持		音響設備				空調設備					
			2006年度に取得し2056年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、2021年度に音響設備(ワイヤレスマイク)取替修繕、2025年度に空調設備更新を予定しています。										

## 9. 行政系施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
77	ダンプカー車庫	RC	1987	17	33	2004	不要	不要	C	C	C	C
78	医師駐在センター	W	2012	22	8	2034	不要	不要	A	A	A	A
79	書庫・車庫	RC	1979	38	41	2017	未実施	未実施	A	A	A	A
80	書庫・車庫	RC	1987	38	33	2025	不要	不要	A	A	A	A
81	職員住宅(17~20号)物置	W	1988	15	32	2003	不要	不要	A	A	A	A
82	職員住宅(1号)	W	1982	22	38	2004	不要	不要	B	C	B	B
83	職員住宅(1号)物置	W	1982	15	38	1997	不要	不要	A	A	A	A
84	職員住宅(1棟2戸 118号・119号)	W	1992	22	28	2014	不要	不要	B	B	B	B
85	職員住宅(1棟2戸 21号・22号)	W	1986	22	34	2008	不要	不要	C	B	B	B
86	職員住宅(1棟2戸 23号・24号)	W	1986	22	34	2008	不要	不要	C	B	B	C
87	職員住宅(1棟2戸 25号・26号)	W	1986	22	34	2008	不要	不要	C	B	B	C
88	職員住宅(1棟2戸 27号・28号)	W	1984	22	36	2006	不要	不要	B	B	B	B
89	職員住宅(1棟2戸17~20号)	W	1988	22	32	2010	不要	不要	A	A	A	A
90	職員住宅(21号・22号)物置	W	1986	15	34	2001	不要	不要	A	A	A	A
91	職員住宅(23号・24号)物置	W	1986	15	34	2001	不要	不要	A	A	A	A
92	職員住宅(25号・26号)物置	W	1986	15	34	2001	不要	不要	A	A	A	A
93	職員住宅(27号・28号)物置	W	1984	15	36	1999	不要	不要	A	A	A	A
94	職員住宅(医師用) (121号)	W	2002	22	18	2024	不要	不要	A	A	A	A
95	職員住宅(医師用) (121号)車庫	W	2002	17	18	2019	不要	不要	A	A	A	A
96	職員住宅(医師用) (6号)	W	2008	22	12	2030	不要	不要	A	A	A	A
97	職員住宅(病院職員住宅)(8号・9号)	W	2009	22	11	2031	不要	不要	A	A	A	A
98	水車小屋	W	2004	15	16	2019	不要	不要	A	A	A	A
99	水防倉庫兼水道資材庫	W	1989	15	31	2004	不要	不要	A	A	A	A
100	中学校スクールバス等車庫	RC	2017	17	3	2034	不要	不要	A	A	A	A
101	役場庁舎	RC	1976	50	44	2026	実施	実施	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【医師駐在センター】

厚沢部町立国民健康保険病院の医師の駐在センターとして建設し、木造公共建築物のPRに活用しています。施設内には、ペレットストーブを配置し、木質バイオマスの活用も考慮した施設となっています。

#### 【役場庁舎】

町の基幹的な役割を持ち、行政サービスを提供するための施設です。

### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設 利用状況(人)	平均施設維持 管理コスト(千円)
77	ダンプカー車庫	—	5
78	医師駐在センター	—	—
79	書庫・車庫	—	233
80	書庫・車庫	—	—
81	職員住宅(17~20号)物置	—	—
82	職員住宅(1号)	—	61,490
83	職員住宅(1号)物置	—	—
84	職員住宅(1棟2戸 118号・119号)	—	84,532
85	職員住宅(1棟2戸 21号・22号)	—	22,032
86	職員住宅(1棟2戸 23号・24号)	—	1,759
87	職員住宅(1棟2戸 25号・26号)	—	27,392
88	職員住宅(1棟2戸 27号・28号)	—	17,434
89	職員住宅(1棟2戸17~20号)	—	102,734
90	職員住宅(21号・22号)物置	—	—
91	職員住宅(23号・24号)物置	—	—
92	職員住宅(25号・26号)物置	—	—
93	職員住宅(27号・28号)物置	—	—
94	職員住宅(医師用)(121号)	—	85,784
95	職員住宅(医師用)(121号)車庫	—	—
96	職員住宅(医師用)(6号)	—	—
97	職員住宅(病院職員住宅)(8号・9号)	—	800
98	水車小屋	—	—
99	水防倉庫兼水道資材庫	20	4
100	中学校スクールバス等車庫	—	—
101	役場庁舎	—	7,089

#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	取得年度	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
77	ダンプカー車庫	1987	21,169	400	141,124	250	88,203
78	医師駐在センター	2012	24,308	400	45,048	250	28,155
79	書庫・車庫	1979	12,600	400	84,000	250	52,500
80	書庫・車庫	1987	28,502	400	190,012	250	118,758
81	職員住宅(17~20号)物置	1988	2,383	400	15,888	250	9,930
82	職員住宅(1号)	1982	7,289	400	29,156	250	18,223
83	職員住宅(1号)物置	1982	583	400	3,888	250	2,430
84	職員住宅(1棟2戸 118号・119号)	1992	4,407	400	66,600	250	41,625
85	職員住宅(1棟2戸 21号・22号)	1986	11,593	400	46,372	250	28,983
86	職員住宅(1棟2戸 23号・24号)	1986	11,593	400	46,372	250	28,983
87	職員住宅(1棟2戸 25号・26号)	1986	11,593	400	46,372	250	28,983
88	職員住宅(1棟2戸 27号・28号)	1984	7,402	400	46,268	250	28,918
89	職員住宅(1棟2戸17~20号)	1988	28,916	400	115,664	250	72,290
90	職員住宅(21号・22号)物置	1986	1,189	400	7,928	250	4,955
91	職員住宅(23号・24号)物置	1986	1,189	400	7,928	250	4,955
92	職員住宅(25号・26号)物置	1986	1,189	400	7,928	250	4,955
93	職員住宅(27号・28号)物置	1984	1,166	400	7,776	250	4,860
94	職員住宅(医師用)(121号)	2002	28,350	400	61,276	250	38,298
95	職員住宅(医師用)(121号)車庫	2002	0	400	8,612	250	5,383
96	職員住宅(医師用)(6号)	2008	19,950	400	40,720	250	25,450
97	職員住宅(病院職員住宅)(8号・9号)	2009	33,044	400	72,208	250	45,130
98	水車小屋	2004	4,680	400	20,800	250	13,000
99	水防倉庫兼水道資材庫	1989	3,888	400	25,920	250	16,200
100	中学校スクールバス等車庫	2017	32,661	400	92,744	250	57,965
101	役場庁舎	1976	323,710	400	719,356	250	449,598
合計			623,354		1,949,960		1,218,725

#### (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
77	ダンプカー車庫	維持	1987年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
78	医師駐在センター	維持	2012年度に取得し2034年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
79	書庫・車庫	維持	1979年度に取得し2017年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
80	書庫・車庫	維持	1987年度に取得し2025年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
81	職員住宅(17~20号)物置	維持	1988年度に取得し2003年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
82	職員住宅(1号)	維持	1982年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化はみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
83	職員住宅(1号)物置	維持	1982年度に取得し1997年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
84	職員住宅（1棟2戸118号・119号）	維持	1982年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
85	職員住宅（1棟2戸21号・22号）	維持	1986年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
86	職員住宅（1棟2戸23号・24号）	維持	1986年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
87	職員住宅（1棟2戸25号・26号）	維持	1986年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
88	職員住宅（1棟2戸27号・28号）	維持	1984年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干の老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
89	職員住宅（1棟2戸17～20号）	維持	1988年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
90	職員住宅（21号・22号）物置	維持	1986年度に取得し2001年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
91	職員住宅（23号・24号）物置	維持	1986年度に取得し2001年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
92	職員住宅（25号・26号）物置	維持	1986年度に取得し2001年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
93	職員住宅（27号・28号）物置	維持	1984年度に取得し1999年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
94	職員住宅（医師用）（121号）	維持	2002年度に取得し2024年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
95	職員住宅（医師用）（121号）車庫	維持	2002年度に取得し2019年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
96	職員住宅（医師用）（6号）	維持	2008年度に取得し2030年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
97	職員住宅（病院職員住宅）（8号・9号）	維持	2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
98	水車小屋	維持	2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
99	水防倉庫兼水道資材庫	維持	1989年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
100	中学校スクールバス等 車庫	維持											
2017年度に取得し2034年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
101	役場庁舎	維持											
1976年度に取得し2026年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。													

## 10. その他の施設の方針

### (1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	更新時期	耐震		劣化状況			
							診断	補強	躯体	屋根	外壁	内壁
102	旧館地区町民プール管理棟	W	1978	24	42	2002	未実施	未実施	C	C	C	C
103	旧館中学校(屋体)	RC	1970	34	50	2004	実施	実施	A	A	A	A
104	旧館中学校(校舎)	RC	1970	47	50	2017	実施	実施	A	A	A	A
105	旧館中学校器具室・便所	RC	1985	22	35	2007	不要	不要	A	A	A	A
106	旧館保育所	W	1970	22	50	1992	不要	不要	B	B	B	B
107	旧館保育所 物置	W	1985	15	35	2000	不要	不要	B	B	B	B
108	旧館診療所(貸付)	W	1979	24	41	2003	不要	不要	B	B	B	B
109	旧教員住宅(貸付)	W	1957	22	63	1979	不要	不要	A	A	A	A
110	旧教員住宅(貸付)物置	W	1957	15	63	1972	不要	不要	A	A	A	A
111	旧厚沢部川農業開発事務所	W	2001	24	19	2025	不要	不要	C	C	C	C
112	旧厚沢部川農業開発事務所(車庫)	W	2001	17	19	2018	不要	不要	A	A	A	A
113	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	W	2001	15	19	2016	不要	不要	A	A	A	A
114	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	W	2001	15	19	2016	不要	不要	A	A	A	A
115	旧城丘生活改善センター	W	1970	22	50	1992	不要	不要	A	A	A	A
116	旧清水小中学校(屋体)(貸付)	W	1981	22	39	2003	不要	不要	A	A	A	A
117	旧清水小中学校(校舎)(貸付)	W	1981	22	39	2003	不要	不要	A	A	A	A
118	旧清和小学校(校舎・屋体)(清和の丘クラブ)	W	1951	22	69	1973	不要	不要	A	A	A	A
119	旧清和小学校物置(清和の丘クラブ)	W	1995	15	25	2010	不要	不要	A	A	A	A
120	旧赤沼町寿の家	W	1974	22	46	1996	未実施	未実施	C	C	C	C
121	旧滝野小学校(校舎・屋体)	W	1951	22	69	1973	不要	不要	B	B	B	B
122	旧滝野小学校物置	W	1995	15	25	2010	不要	不要	A	A	A	A
123	旧美和小学校(屋体)	W	1961	22	59	1983	不要	不要	A	A	A	A
124	旧美和小学校(校舎)	W	2009	22	11	2031	不要	不要	A	A	A	A
125	旧美和小学校(校舎)物置	W	2009	15	11	2024	不要	不要	A	A	A	A
126	旧富里小学校校舎(貸付)	W	1937	22	83	1959	不要	不要	A	A	A	A
127	旧富里小学校校舎(貸付)物置	W	1937	15	83	1952	不要	不要	A	A	A	A
128	旧北電事務所(1棟(株)ティージーイ檜山介護サービス)	W	1992	24	28	2016	不要	不要	C	C	C	C
129	旧木間内小学校(屋体)(貸付)	W	1937	22	83	1959	不要	不要	A	A	A	A
130	旧木間内小学校物置	W	1995	15	25	2010	不要	不要	A	A	A	A
131	旧厚沢部保育所	W	1964	22	56	1986	不要	不要	A	A	A	A
132	旧鶉地区町民プール管理棟	W	1986	24	34	2010	不要	不要	C	C	C	C
133	旧鶉中学校(屋体)	RC	1980	34	40	2014	実施	実施	A	A	A	A
134	旧鶉中学校(校舎)	RC	1980	47	40	2027	実施	実施	A	A	A	A
135	旧鶉中学校器具室・便所	RC	1981	15	39	1996	実施	実施	A	A	A	A
136	旧鶉保育所	W	1972	22	48	1994	不要	不要	B	B	B	B
137	旧鶉保育所 物置	W	1972	15	48	1987	不要	不要	A	A	A	A

### (2) 主要施設の役割

#### 【旧清和小学校】

民間団体や個人への貸付けを行うことにより活用されていますが、施設の老朽化が懸念されるものもあり、貸付先の協力を得ながら維持管理を行っています。



### (3) 施設の利用状況及び管理運営に掛かる経費

No.	施設名称	平均施設 利用状況(人)	平均施設維持 管理コスト(千円)
102	旧館地区町民プール管理棟	—	—
103	旧館中学校(屋体)	—	—
104	旧館中学校(校舎)	—	—
105	旧館中学校器具室・便所	—	—
106	旧館保育所	—	54,432
107	旧館保育所 物置	—	—
108	旧館診療所(貸付)	—	7,992
109	旧教員住宅(貸付)	—	—
110	旧教員住宅(貸付)物置	—	—
111	旧厚沢部川農業開発事務所	—	8,052
112	旧厚沢部川農業開発事務所(車庫)	—	—
113	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	—	—
114	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	—	—
115	旧城丘生活改善センター	—	—
116	旧清水小中学校(屋体)(貸付)	—	—
117	旧清水小中学校(校舎)(貸付)	—	—
118	旧清和小学校(校舎・屋体)(清和の丘クラブ)	—	—
119	旧清和小学校物置(清和の丘クラブ)	—	—
120	旧赤沼町寿の家	—	206
121	旧滝野小学校(校舎・屋体)	—	99,081
122	旧滝野小学校物置	—	—
123	旧美和小学校(屋体)	—	—
124	旧美和小学校(校舎)	—	36,720
125	旧美和小学校(校舎)物置	—	—
126	旧富里小学校校舎(貸付)	—	—
127	旧富里小学校校舎(貸付)物置	—	—
128	旧北電事務所(1棟(株)ティーシーエー檜山介護サービス)	—	12,757
129	旧木間内小学校(屋体)(貸付)	—	—
130	旧木間内小学校物置	—	—
131	旧厚沢部保育所	—	—
132	旧鶉地区町民プール管理棟	—	—
133	旧鶉中学校(屋体)	—	—
134	旧鶉中学校(校舎)	—	—
135	旧鶉中学校器具室・便所	—	—
136	旧鶉保育所	—	10,901
137	旧鶉保育所 物置	—	—

#### (4) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
102	旧館地区町民プール管理棟	2002	8,465	360	32,076	200	17,820
103	旧館中学校(屋体)	2004	93,130	360	248,346	200	137,970
104	旧館中学校(校舎)	2017	249,757	360	666,018	200	370,010
105	旧館中学校器具室・便所	2007	4,611	360	18,443	200	10,246
106	旧館保育所	1992	28,034	360	112,136	200	62,298
107	旧館保育所 物置	2000	596	360	3,575	200	1,986
108	旧館診療所(貸付)	2003	40,936	360	155,128	200	86,182
109	旧教員住宅(貸付)	1979	4,628	360	33,318	200	18,510
110	旧教員住宅(貸付)物置	1972	248	360	1,786	200	992
111	旧厚沢部川農業開発事務所	2025	1,500	360	189,410	200	105,228
112	旧厚沢部川農業開発事務所(車庫)	2018	4,617	360	27,702	200	15,390
113	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	2016	4,082	360	24,494	200	13,608
114	旧厚沢部川農業開発事務所(倉庫)	2016	4,082	360	14,062	200	7,812
115	旧城丘生活改善センター	1992	15,170	360	60,678	200	33,710
116	旧清水小中学校(屋体)(貸付)	2003	10,031	360	47,696	200	26,498
117	旧清水小中学校(校舎)(貸付)	2003	25,969	360	123,487	200	68,604
118	旧清和小学校(校舎・屋体)(清和の丘クラブ)	1973	58,168	360	279,205	200	155,114
119	旧清和小学校物置(清和の丘クラブ)	2010	1,166	360	6,998	200	3,888
120	旧赤沼町寿の家	1996	22,756	360	91,022	200	50,568
121	旧滝野小学校(校舎・屋体)	1973	60,888	360	292,262	200	162,368
122	旧滝野小学校物置	2010	1,231	360	6,998	200	3,888
123	旧美和小学校(屋体)	1983	16,330	360	65,318	200	36,288
124	旧美和小学校(校舎)	2031	61,929	360	106,294	200	59,052
125	旧美和小学校(校舎)物置	2024	0	360	10,721	200	5,956
126	旧富里小学校校舎(貸付)	1959	31,264	360	173,153	200	96,196
127	旧富里小学校校舎(貸付)物置	1952	2,145	360	11,880	200	6,600
128	旧北電事務所(1棟 ㈱ティーシーエイ檜山介護サービス)	2016	3,069	360	36,742	200	20,412
129	旧木間内小学校(屋体)(貸付)	1959	23,306	360	129,082	200	71,712
130	旧木間内小学校物置	2010	870	360	5,220	200	2,900
131	旧厚沢部保育所	1986	36,315	360	153,803	200	85,446
132	旧鶏地区町民プール管理棟	2010	6,847	360	25,945	200	14,414
133	旧鶏中学校(屋体)	2014	62,129	360	279,580	200	155,322
134	旧鶏中学校(校舎)	2027	233,636	360	623,030	200	346,128
135	旧鶏中学校器具室・便所	1996	5,832	360	23,328	200	12,960
136	旧鶏保育所	1994	23,126	360	92,506	200	51,392
137	旧鶏保育所 物置	1987	596	360	3,575	200	1,986
合計			1,147,459		4,175,017		2,319,454

## (5) 施設の具体的な方向性・対策

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
102	旧館地区町民プール 管理棟	廃止			取り壊し								
			1978年度に取得し2002年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられるため、2022年に取壊しを行う予定です。										
103	旧館中学校（屋体）	維持											
			1970年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
104	旧館中学校（校舎）	維持											
			1970年度に取得し2017年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
105	旧館中学校器具室・ 便所	維持											
			1985年度に取得し2007年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
106	旧館保育所	維持											
			1970年度に取得し1982年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討してまいります。										
107	旧館保育所 物置	維持											
			1985年度に取得し2000年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討してまいります。										
108	旧館診療所（貸付）	維持											
			1979年度に取得し2003年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干の老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討してまいります。										
109	旧教員住宅（貸付）	維持											
			1957年度に取得し1979年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
110	旧教員住宅（貸付） 物置	維持											
			1957年度に取得し1972年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
111	旧厚沢部川農業開発 事務所	維持											
			2001年度に取得し2025年度に更新時期を迎えます。施設全体に老朽化がみられますので、引き続き観察を続けていき対応策を検討してまいります。										
112	旧厚沢部川農業開発事 務所（車庫）	維持											
			2001年度に取得し2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
113	旧厚沢部川農業開発 事務所（倉庫）	維持											
			2001年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
114	旧厚沢部川農業開発 事務所（倉庫）	維持											
			2001年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
115	旧城丘生活改善 センター	維持											
			1970年度に取得し1992年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
116	旧清水小中学校 （屋体）（貸付）	維持											
			1981年度に取得し2003年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
117	旧清水小中学校 (校舎) (貸付)	維持											
			1981年度に取得し2003年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
118	旧清和小学校 (校舎・屋体) (清和の丘クラブ)	維持											
			1951年度に取得し1973年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
119	旧清和小学校物置 (清和の丘クラブ)	維持											
			1995年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
120	旧赤沼町寿の家	建替			建替え								
			1974年度に取得し1996年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられるため、2022年度に建替え（簡易的な施設）の予定です。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
121	旧滝野小学校 (校舎・屋体)	維持											
			1951年度に取得し1973年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干の老朽化がみられますが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
122	旧滝野小学校物置	維持											
			1995年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
123	旧美和小学校（屋体）	維持											
			1961年度に取得し1983年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
124	旧美和小学校（校舎）	維持											
			2009年度に取得し2031年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
125	旧美和小学校（校舎） 物置	維持											
			2009年度に取得し2024年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
126	旧富里小学校校舎 (貸付)	維持											
			1937年度に取得し1959年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
127	旧富里小学校校舎 (貸付) 物置	維持											
			1937年度に取得し1952年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
128	旧北電事務所 (1棟 隣アールイイ山 介護サービス)	維持											
			1992年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられますので、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
129	旧木間内小学校 (屋体) (貸付)	維持											
			1937年度に取得し1959年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
130	旧木間内小学校物置	維持											
			1995年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
131	旧厚沢部保育所	維持											
			1964年度に取得し1986年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
132	旧鶯地区町民プール 管理棟	廃止			取り壊し								
			1986年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。施設全体に老朽化がみられるため、2022年度に取壊しの予定です。										

No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
133	旧鷺中学校（屋体）	維持	1980年度に取得し2014年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
134	旧鷺中学校（校舎）	維持	1980年度に取得し2027年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
135	旧鷺中学校器具室・ 便所	維持	1981年度に取得し1996年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
136	旧鷺保育所	維持	1972年度に取得し1994年度に更新時期を迎えています。施設全体に若干の老朽化がみられますので、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。										
No.	施設名称	施設方針	対策等	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
137	旧鷺保育所 物置	維持	1981年度に取得し1996年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化はみられませんが、引き続き観察を続けていきます。										

## 1. 10年後に実現を目指す本町の姿

本計画の実施により、「厚沢部町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針「施設の特性に合った、総合的かつ計画的な管理運営」と「将来の更新費用の削減」を目指します。

### ●施設総量（総床面積）について

- ・公共施設（建物）は供給量を適正化
- ・全体面積については、現状維持

### ●新規整備や施設の更新・建て替え・集約化について

- ・単独施設での新規整備はその用途や必要性を慎重に検討
- ・改築や改修する場合も、施設の統廃合・複合化・多機能化を基本とする
- ・施設の管理運営費の縮減
- ・利用者が固定化している施設については、関連団体等への移転や譲渡等を検討
- ・利用率が極めて低い施設、遊休施設等は機能を移転した上で、除却又は、売却、貸付等を検討

### ●施設の維持並びに管理運営コストについて

- ・管理運営については、地域住民や団体による協力など民間活力のさらなる利用を検討
- ・指定管理者制度の拡大についても、メリット・デメリット等を把握した上で、必要に応じて検討
- ・機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストの縮減に取り組む

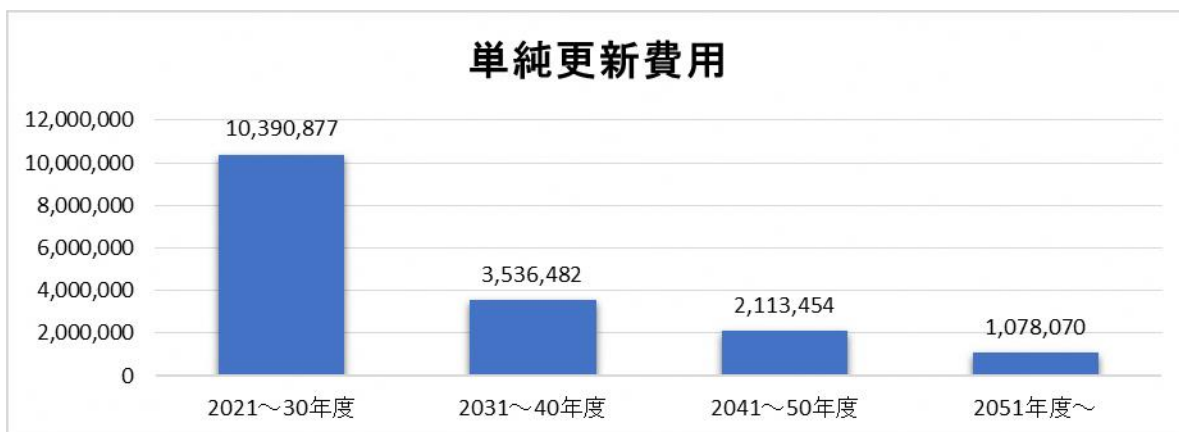
今後、本町では財源が限られる中で、いかに住民サービスの量や質を落とさずに施設を更新するかという大きな課題に取り組んでいきますが、財政が厳しいからこそ、知恵や工夫が必要であり、取り組み次第では、これまで以上の住民サービスを確保することも可能と考えます。

また、人口減少は避けられない問題ですが、減少を食い止められないか、町の収入を増やすために官民連携できることはないか、といった観点で取り組んでいきます。

## 2. 個別施設計画の達成による財政効果

本計画の方針を実施した場合、財政効果は以下のとおりとなり、厳しい状況が予想されます。このことから、更なる施設の統廃合、複合施設化、再配置を検討する必要があります。

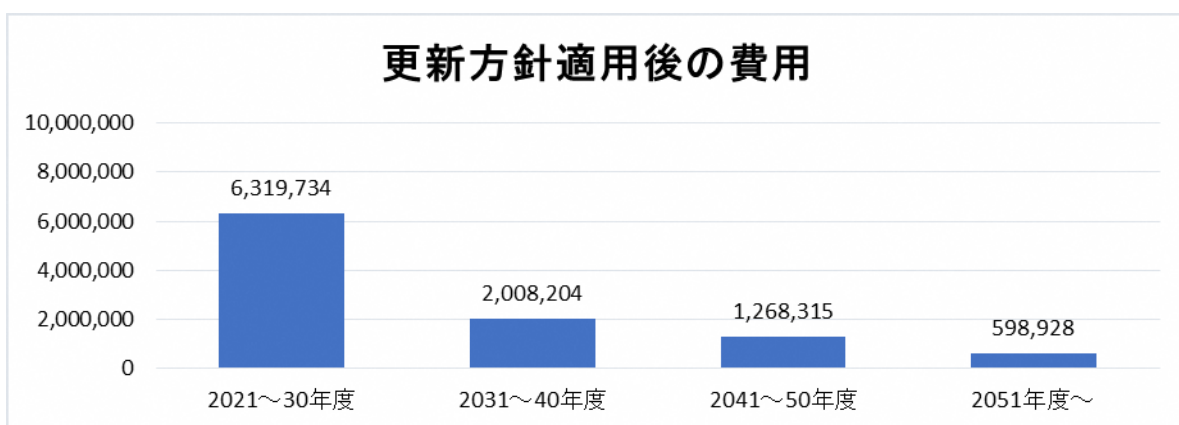
※維持、長寿命化の単価は大規模改修単価を採用し、検討中施設は建替単価、廃止を0円で計算



【単純更新費用】

(単位:千円)

	2021～30年度	2031～40年度	2041～50年度	2051年度～	合計
町民文化系施設	1,942,388	953,456	67,304	0	2,963,148
社会教育系施設	755,304	0	0	0	755,304
スポーツ・レクリエーション系施設	1,084,453	1,746,623	592,927	0	3,424,003
産業系施設	800,048	31,620	1,288,800	0	2,120,468
子育て支援施設	0	488,489	0	0	488,489
保健・福祉施設	0	0	164,423	1,078,070	1,242,493
行政系施設	1,739,960	210,000	0	0	1,949,960
その他	4,068,724	106,294	0	0	4,175,017
<b>合計</b>	<b>10,390,877</b>	<b>3,536,482</b>	<b>2,113,454</b>	<b>1,078,070</b>	<b>17,118,883</b>



【更新方針適用後の費用】

(単位:千円)

	2021～30年度	2031～40年度	2041～50年度	2051年度～	合計	削減額
町民文化系施設	1,354,847	595,910	42,065	0	1,992,822	-970,326
社会教育系施設	472,065	0	0	0	472,065	-283,239
スポーツ・レクリエーション系施設	636,695	970,346	329,404	0	1,936,445	-1,487,558
産業系施設	500,030	0	805,500	0	1,305,530	-814,938
子育て支援施設	0	251,646	0	0	251,646	-236,843
保健・福祉施設	0	0	91,346	598,928	690,274	-552,219
行政系施設	1,087,475	131,250	0	0	1,218,725	-731,235
その他	2,268,622	59,052	0	0	2,327,674	-1,847,343
<b>合計</b>	<b>6,319,734</b>	<b>2,008,204</b>	<b>1,268,315</b>	<b>598,928</b>	<b>10,195,181</b>	<b>-6,923,702</b>



## 3. 本計画の推進体制

---

### (1) 推進方針

公共施設等の維持管理に関する庁内の横断的な体制の整備を検討します。特に予算編成部署との連携や、事業の優先度の判断に対応した予算配分を検討しながら、住民等利用者の理解を得るとともに、協働の推進体制を構築します。

さらに、新たな担い手の確保に向け、技術者の育成・確保に一定の能力を有する民間企業へのアウトソーシング、指定管理者制度のさらなる活用、PPP※1やPFI※2の導入に向けた調査、包括民間委託など、行政と民間が一体となって運営する方策を広く検討し、効率的で質の高いサービス提供のための考え方を検討します。そのためにも、研修等を通じて職員一人ひとりの意識を向上させるとともに、施設点検や診断のための知識や技術の向上に努めます。

### (2) 推進体制

公共施設等の維持管理に関する庁内の横断的な体制を整備し、定期的に検討・評価する場を設定することにより、情報共有を図りながら、計画の進捗状況の確認を行います。また、町全体での管理コストの低減、年度毎の管理費の平準化の視点で、管理方策や更新施設の優先順位等について検討するとともに、必要に応じて計画の見直しを行います。

これらの評価・検討結果は、議会へ報告するとともに、ホームページや広報誌などを通じて住民に公表します。

PPP※1：public-private partnership（パブリック プライベート パートナーシップ）の略で、官民パートナーシップと訳されることがある。これまで地方自治体が公営で行ってきた事業に、民間事業者（企業やNPO等）が事業の計画段階から参加し、連携・協力して、より良い公共サービスを提供するための手法。

PFI※2：Private Finance Initiative（プライベート ファイナンス イニシアチブ）の略で、公共施設等の建設・維持管理・運営等に民間事業者の持つ経営ノウハウや資金を活用することで、効率的で質の高い公共サービスを提供するための手法のこと。



**厚沢部町 個別施設計画**

令和3年3月作成

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207番地

**【税務財政課】**

TEL 0139-64-3312

FAX 0139-67-2815